2024年度 大学院学生募集要項

博士前期課程 I 期入試 試験日:2023年9月30日(土)

Ⅱ期入試 試験日:2024年2月11日(日·祝)特別入試*1 試験日:2024年2月11日(日·祝)

*1 経済学研究科のみ実施

博士後期課程 試験日:2024年2月11日(日:祝)



法学研究科 法律学専攻 外国語学研究科 ドイツ語学専攻

英語学専攻

フランス語学専攻

経済学研究科経済・経営情報専攻

1. 大学院に関する情報(入試情報含む)について

随時、獨協大学ホームページに掲載しますので、定期的に確認をしてください。

https://www.dokkyo.ac.jp/academics/graduate/



[留意点]

- ・授業科目及び担当教員の変更が生じる場合がありますので、出願前に必ず確認をしてください。
- ・感染症の状況や、不測の事態により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表を実施することが困難であると本学が判断した場合は、延期等の対応措置をとることがあります。但し、このことに伴う受験者の個人的損害について、原則として本学は責任を負いません。なお、上記に関する対応や追加の連絡が生じた場合は、本学ホームページで周知しますので、必ず最新情報を確認してください。

2. 入学試験当日の公共交通機関の遅延について

入学試験当日に急な天候不良や、公共交通機関の乱れ・遅れが生じた場合は、試験開始時刻を繰り下げることがあります。試験当日に、試験の実施状況に変更が生じた場合は、大学ホームページにてお知らせいたします。

3. 入学試験実施における不測事態対応について

入学試験の際、震災等の不測事態により本学に受験生が長時間足止めされるような事態が生じた場合、 構内に留まっている受験生を確認した後、受験番号を大学ホームページにてお知らせいたします。その ため、保護者、学費負担者の方などに、各自の受験番号を当日までに伝えておいてください。電話や メールによる個別のお問い合わせは、緊急通信の支障になるため、特に本学からの指示のない限りご遠 慮ください。

4. 個人情報に関する取扱いについて

- ・出願及び入学手続きのためにお知らせいただいた住所・氏名・その他の個人情報は、入学試験実施 (出願処理・試験実施)、合格発表、入学手続き、統計、分析及びこれらに付随する事項を行うために 利用します。
- ・お知らせいただいた個人情報は、上記の目的のみに利用し、本学がその業務を越えて利用することは ありません。

問い合わせ先

獨協大学大学院事務室

〒340-0042 埼玉県草加市学園町1-1

daigakuin@stf.dokkyo.ac.jp (送信の際は、必ず氏名・連絡先を本文に記載してください)

TEL 048-946-1666 (直通) FAX 048-946-1722

開室日:平日 9:00~17:00 (昼休み12:00~13:00)、土曜 9:00~12:00

休業日:日曜・祝日・大学一斉休業日(お盆・年末年始)

目 次

1. 獨協大学大学院の教育目的・3つのポリシー	
博士前期課程DP·CP·AP	2
博士後期課程DP·CP·AP	3
2. 入試制度・日程・募集人員、研究科別進学ガイダンスについて	4
3. 各種注意事項	
(1) 出願書類について	5
(2) 入学検定料について	5
(3) 試験当日の注意	5
(4) 合格発表	6
(5) 入学手続 (6) 奨学金制度について	6
4. 外国人学生の出願資格審査について	8
申請対象者、提出書類、受付期間、送付先・問い合わせ先	9
日前内家名、近山音類、支竹別町、送竹元・同い音ので元 【記入見本】履歴書の書き方	10
書式 外国人出願資格審査申請書	11
書式 履歴書	12
5. 法学研究科	
法学研究科博士前期課程 法律学専攻	13
法学研究科博士前期課程 法律学専攻(社会人入試)	15
法学研究科博士前期課程法律学専攻 授業科目一覧	16
法学研究科博士後期課程 法律学専攻	17
法学研究科博士後期課程法律学専攻 授業科目一覧	18
書式 入学志願票① 法学研究科博士前期課程・博士後期課程共通	19
書式 入学志願票② 法学研究科博士前期課程(社会人入試用)	21
書式 研究計画書	23
書式修士論文の概要(博士後期課程出願者用)	25
6. 外国語学研究科	
外国語学研究科博士前期課程 ドイツ語学専攻・英語学専攻・フランス語学専攻	27
外国語学研究科博士前期課程 英語学専攻(社会人入試)	29
外国語学研究科博士前期課程 授業科目一覧(ドイツ語学専攻)	30
外国語学研究科博士前期課程 授業科目一覧(英語学専攻) 外国語学研究科博士前期課程 授業科目一覧(フランス語学専攻)	31 32
外国語学研究科博士前期課程 授業科目一覧(共通科目)	33
外国語学研究科博士前期課程 英語学専攻英語教育専修コース(1年コース)(社会人入試)	34
外国語学研究科博士前期課程 英語学専攻英語教育専修コース 授業科目一覧	35
	36
外国語学研究科博士後期課程 授業科目一覧	38
書式 入学志願票③ 外国語学研究科博士前期課程	39
書式 入学志願票④ 外国語学研究科博士前期課程 英語学専攻(社会人入試)2年課程	41
書式 入学志願票⑤ 外国語学研究科博士前期課程 英語学専攻英語教育専修コース(1年コース)(社会人入試)	43
書式 入学志願票⑥ 外国語学研究科博士後期課程	45
書式 研究計画書(外国語学研究科博士前期課程出願者用)	47
書式 研究計画書(外国語学研究科博士後期課程出願者用)	49
書式 研究業績リスト(外国語学研究科博士後期課程出願者用)	53
書式 修士論文の概要(博士後期課程出願者用)	55
7. 経済学研究科 双文 双类属组束体	
経済学研究科博士前期課程 経済・経営情報専攻 (社会 1 7 5 t)	57
経済学研究科博士前期課程 経済・経営情報専攻(社会人入試) 経済学研究科博士前期課程 経済・経営情報専攻(特別入試)	59 60
経済学研究科博士前期課程 経済・経営情報専攻<昼夜開講制> 授業科目―覧 経済・経営コース	61
経済学研究科博士前期課程 経済・経営情報専攻<昼夜開講制> 授業科目一覧 情報コース	63
経済学研究科博士後期課程 経済·経営情報専攻	64
経済学研究科博士後期課程 経済・経営情報専攻 授業科目一覧	65
書式 入学志願票⑦ 経済学研究科博士前期課程·博士後期課程共通	67
書式 入学志願票⑧ 経済学研究科博士前期課程(社会人入試)	69
書式 入学志願票⑨ 経済学研究科博士前期課程(特別入試)	71
書式 研究計画書	73
書式 修士論文の概要 (博士後期課程出願者用)	75
入学検定料振込依頼書	77
Access・キャンパスマップ	裏表紙

1. 獨協大学大学院の教育目的・3つのポリシー

獨協大学大学院博士前期課程の教育目的・3つのポリシー

(理念・目的)

獨協大学大学院は、学術の理論及び応用を教授・研究し、精深な学識と研究能力を養い、又は、高度の専門性を要する職業等に必要な能力を養い、もって文化の進展に寄与することを目的とする。

博士前期課程は、学部における一般的及び専門的教養の基礎の上に、広い視野に立ってさらに専攻分野を研究 し、その分野における研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要な高度の能力を養うことを教育目的とす る。

学位授与方針 (DP)

(学位授与要件、学位の種類)

本大学院は、修業年限を満たし、所定の単位を取得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ、学位論文の審査 又は特定課題研究の審査及び最終試験に合格し、以下の研究能力又は高度の専門性を修得した者に「修士(専攻 分野を付記)」の学位を授与する。

(学位の裏付けとなる「能力」)

- 1. 専攻分野を研究し、研究倫理を有し、その分野における研究能力(学識、課題設定能力、調査力、分析能力及び論文執筆能力)又は高度の専門性を要する職業等に必要な高度の能力(知識・技能、課題設定能力、調査力、思考力及びレポート作成能力)を身に付けている。
- 2.一般的及び専門的教養の基礎の上に、広い視野に立って国際社会・地域社会を多角的、専門的に理解する能力を身に付けている。

教育課程の編成・実施方針 (CP)

広汎な講義科目、専門的な演習科目及び論文執筆又は特定課題研究に係る指導により、専攻分野における研究 能力又は高度の専門性を要する職業等に必要な高度の能力を養うことができるカリキュラムを編成する。

入学者受け入れ方針 (AP)

(求める人物像)

本大学院では、獨協大学及び本大学院の教育目的に共感し、専攻分野における研究能力を高めようとする人物、又は修得した高度の専門性を活かし、社会に貢献しようとする人物を求める。

(出願要件)

大学卒業(当該年度末卒業見込みを含む)又はそれに相当する資格と学力を要する。

(入学者選抜方法)

書面、筆記、口述試験により、専門知識、外国語能力、志望動機、学修・研究意欲を問う。

各研究科の3つのポリシーについては、獨協大学ホームページhttps://www.dokkyo.ac.jp/about/openinfo/policy/に掲載しています。

獨協大学大学院博士後期課程の教育目的・3つのポリシー

(理念・目的)

獨協大学大学院は、学術の理論及び応用を教授・研究し、精深な学識と研究能力を養い、又は、高度の専門性を要する職業等に必要な能力を養い、もって文化の進展に寄与することを目的とする。

博士後期課程は、専攻分野について、研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養うことを目的とする。

学位授与方針 (DP)

(学位授与要件、学位の種類)

本大学院は、修業年限を満たし、所定の単位を取得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ、学位論文の審査 及び最終試験に合格し、研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するに 必要な以下の高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を修得した者に「博士(専攻分野を付記)」の学位 を授与する。

(学位の裏付けとなる「能力」)

- 1. 専攻分野について、研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力として、高い専門的倫理、高度に専門的な技能、極めて高度な調査力及び学術的に高度な研究論文執筆能力を身に付けている。
- 2. 上記の能力の基礎となる、総合的、専門的、学際的な豊かな学識を身に付けている。

教育課程の編成・実施方針 (CP)

広汎かつ高度な講義科目、専門的な演習科目及び論文執筆に係る指導により、専攻分野において研究者として 自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力及びその基礎と なる豊かな学識を養うことができるカリキュラムを編成する。

入学者受け入れ方針 (AP)

(求める人物像)

本大学院では、獨協大学及び本大学院の教育目的に共感し、専攻分野において、研究者として自立して研究活動を行おうとする意欲を有する人物、又は高度な研究能力・知識を獲得し、高度に専門的な業務に従事する意欲を有する人物を求める。

(出願要件)

大学院博士前期課程(修士課程)修了(当該年度末修了見込みを含む)又はそれに相当する資格と学力を要する。

(入学者選抜方法)

書面、筆記、口述試験により、高度な専門知識、外国語能力、志望動機、学修・研究意欲を問う。

各研究科の3つのポリシーについては、獨協大学ホームページhttps://www.dokkyo.ac.jp/about/openinfo/policy/に掲載しています。

2. 入試制度・日程・募集人員、研究科別進学ガイダンスについて

(1)入試制度別日程

課程	専攻入試制度名	法律学	ドイツ語学	英語学	コース) 英語学	フランス語学	経済·経営情報	外国人出願資格 審査受付期間 (郵送·消印有効)	出願期間 (郵送·消印有効)	試験日	合格発表	入学手続期間 (1回目) (郵送·消印有効)	入学手続期間 (2回目) (郵送・消印有効)
	I期入試	0	0	0	-	0	0	7月7日(金)	8月28日(月)		40 H = H (I)	10月6日(金)	2月16日(金)
博	I 期入試 社会人入試	0	-	0	0	-	0	~ 7月21日(金)	~ 9月6日(水)	9月30日(土)	10月5日(木)	~ 10月16日(月)	~ 2月26日(月)
博士前期	Ⅱ期入試	0	0	0	-	0	0	11月29日(水)	1月9日(火)			2月16日(金)	
期	Ⅱ期入試 社会人入試	0	-	0	0	-	0	~	~ "	2月11日(日・祝)	2月15日(木)	~	-
	特別入試	-	-	-	-	-	0	12月12日(火)	1月17日(水)			2月26日(月)	
博士後期		0	0	0	-	0	0	11月29日(水) ~ 12月12日(火)	1月9日(火) ~ 1月17日(水)	2月11日(日・祝)	2月15日(木)	2月16日(金) ~ 2月26日(月)	-

(2)課程・研究科専攻別入学定員、修業年限

課程	研究科	専攻・コース	入学定員	修業年限
	法学研究科	法律学専攻	5名	2年
		ドイツ語学専攻	2名	2年
	b 豆菇 兴亚· <u></u>	英語学専攻	C St	2年
博士前期	外国語学研究科	英語学専攻 英語教育専修コース	6名	1年
		フランス語学専攻	2名	2年
	奴汶严孤党利	経済・経営情報専攻経済・経営コース	2名	2年
	経済学研究科	経済・経営情報専攻情報コース	1名	2年
	法学研究科	法律学専攻	3名	3年
博士後期		ドイツ語学専攻	1名	3年
	外国語学研究科	英語学専攻	2名	3年
		フランス語学専攻	1名	3年
	経済学研究科	経済·経営情報専攻	1名	3年

【参考】研究科別進学ガイダンス(事前申込制)

獨協大学大学院では、以下の日程で研究科別進学ガイダンス(研究科説明、入試制度説明等)を開催(Zoom ミーティング利用)しています。詳細は、獨協大学ホームページで確認してください。

研究科	7月開催	11月開催	
法学研究科	7月6日(木) 13:00	11月9日(木) 13:00	
外国語学研究科	7月5日(水) 13:00	11月8日(水) 13:00	
経済学研究科	7月4日(火) 13:00	11月7日(火) 13:00	



3. 各種注意事項

(1) 出願書類について

- 1. 各種証明書は、厳封不要です。
- 2. 出願書類提出後の変更は一切認めません。
- 3. 出願書類に不備があった場合は、出願を受け付けないことがありますので、十分注意してください。
- 4. 本学より不備内容について連絡があった場合は、速やかにその指示に従ってください。また、提出書類の内容に虚偽があった場合は、出願を取り消します。
- 5. 一度提出した書類及び納入した入学検定料はいかなる理由があっても、返還しません。
- 6. 出願後に、氏名・住所・電話番号等が変更となった場合は、速やかに獨協大学大学院事務室 (TEL:048-946-1666) まで連絡してください。
- 7. 出願書類を本学大学院出願用封筒に入れて(封筒がない場合は、宛名ラベル(本学ホームページよりダウンロードし、印刷の上貼付))、必ず**簡易書留・速達**で郵送してください。
- 8. 出願締切日の消印有効としますが、最終日の出願は時間に余裕を持って行ってください。また、土曜日に郵送する場合は、取り扱いができる郵便局が限られますので、ご注意ください。出願締切日を過ぎた消印の書類は、いかなる理由があっても、受け付けません。

(2) 入学検定料について

入学検定料 35,000円

出願期間内に振込みを完了させてください(出願期間外に振込みをした場合無効となります)。一度納入された入学検定料は、出願書類の提出・未提出にかかわらず返還しませんので、ご注意ください。

<支払い方法・手数料>

募集要項巻末にある所定の振込用紙(大学HPからダウンロード可)を利用して、銀行窓口で振込みをしてください(三菱UF I 銀行各支店の窓口で振込みをする場合は、手数料はかかりません)。

銀行窓口で振込みができない場合は、各銀行のATMを利用し、所定振込用紙に記載されている振込先に振込みをしてください。ATMで振込みした際に発行される「ご利用明細」を、出願書類と一緒に同封してください。この「ご利用明細」をもって、受験票に押印されるべき取扱銀行収納印(所定の振込用紙参照)として取り扱います。

(3) 試験当日の注意

①集合時間・試験場

- ・試験日の10日程度前に受験票と共に、当日の集合時間・試験教室等をお知らせしますので、必ずご確認ください。集合時間までに指定された試験教室に入り、机上の受験番号シールの番号が受験票の受験番号と同一であることを確認して、着席してください。
- ・受験票は試験監督者が見やすいように、受験番号シールの手前に置いてください。
- ・なお、本学建物内は禁煙です。喫煙をする場合は、構内に設置している喫煙所をご利用ください。

②試験当日の所持品

- ・受験票
- ・時 計:各自持参してください。スマートウォッチなどの通信機能を搭載した腕時計は使用できません。
- ・昼 食:各自持参してください。
- · 筆記用具

試験中の使用を認めるもの

試験中に使用を認めないもの (一例)

- ・黒鉛筆、シャープペンシル(HB又はBのみ。和歌・格言等が印刷されているものは不可)
- ・プラスティック製の消しゴム(ケースを外し、無地のもの)
- ・鉛筆削り (電動式・大型のもの・ナイフ類は不可)
- ・時計 (時刻以外を表示する機能を有するものやそれらの機能 の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタ イマー・大型のものは使用不可)
- イマー・大型のもの ・ 眼鏡

- ・携帯電話、スマートフォン、タブレット端末、ウェアラブル 端末等の電子通信機器
- ・携帯音楽プレーヤー、ICレコーダー等、音を発するもの
- ・時計やストップウォッチのアラーム機能や時報機能 (事前に 必ず解除又は停止しておくこと)、キッチンタイマー
- ・翻訳機、電子辞書
- ・万年筆、ボールペン、赤ペン、色鉛筆、マーカーペン、付箋
- ・耳栓、イヤホン
- ・飲食物

③試験時間中の注意

- ・試験開始後20分以降の遅刻は認めません。
- ・試験場、試験室内においては、試験監督者及び係員の指示に従ってください。
- ・受験番号・氏名の記入がない答案は無効になります。
- ・受験票のほか、前述の「試験中の使用を認めるもの」以外のものは、机の上に置かないでください。
- ・携帯電話、スマートフォン、タブレット端末、ウェアラブル端末等の電子通信機器を身につけてはいけません。電源を切ってかばん等に入れ、机の下に置いてください。電源を切れない通信機器を試験室に持ち込むことはできません。また、アラーム機能等により稼働する可能性がある通信機器は、稼働しないように設定した上で電源を切ってください。試験中にこれらの通信機器や時計等の音・振動等が発生し、発生源のかばん等が特定できた場合、持ち主の同意なく試験監督者が試験室外に持ち出すことがあります。
- ・試験時間中に、ハンカチ、ティッシュペーパー、座布団、ひざ掛け、点眼薬、点鼻薬等を使用したい場合は、 試験監督者の許可を得て使用してください。
- ・耳栓は、試験監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、使用できません。
- ・試験室は、専攻等によって割り当てられます。施設、建物、階数等によって試験室の大きさや室温等の環境が 異なります。また、机、椅子、空調、遮光設備、音響設備等の試験室による相違は一切考慮しません。
- ・生活騒音 (航空機、自動車、風雨、空調音、動物の鳴き声、周辺の受験生の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話等の鳴動音等) については、特別な措置は原則として行いません。
- ・試験時間中に鉛筆等を床に落とした場合は、挙手し、試験監督者の許可を得てから拾ってください。
- ・試験時間中に体調不良により受験に耐えられなくなった場合は、試験監督者に申し出てください。但し、受験 を中断した場合(移動や休養に時間を要した場合も含む)でも、試験時間の延長は認めません。
- ・答案作成が完了しても、試験時間中の退場は原則として認めません。

(4) 合格発表

課程	入試制度名	合格発表日
	I期入試	10月5日(木) 10:00
博士前期	Ⅱ期入試	2月15日(木) 10:00
	特別入試	2月15日(木) 10:00
博士後期		2月15日(木) 10:00

<発表方法>

大学ホームページ及び大学院事務室掲示板(本学構内 4棟1階) 合否に関する電話やメールによる問い合わせには応じられません。 合格者には、発表日当日、合格通知書と共に入学手続書類を郵送します。

(5)入学手続

①入学手続期間

課程	入試制度名	入学手続期間(1回目)	入学手続期間(2回目)
I期入試		10月 6 日(金)~10月16日(月) 郵送・消印有効	2月16日(金)~2月26日(月) 郵送・消印有効
博士前期	Ⅱ期入試	2月16日(金)~2月26日(月) 郵送・消印有効	_
	特別入試	2月16日(金)~2月26日(月) 郵送・消印有効	_
博士後期		2月16日(金)~2月26日(月) 郵送・消印有効	_

金融機関や公的機関による融資を受ける場合、融資を受けるまでに時間がかかる場合があります。融資を希望する場合は、早めに各機関の窓口に相談し、上記手続期間内に入学時納付金を納入できるよう準備をしてください。

②入学手続方法

指定された手続期間内に、入学時納付金を振込み、入学手続書類を獨協大学大学院事務室宛に郵送にて提出 (締切日消印有効)してください。

③入学時納付金

博士前期課程・博士後期課程(博士前期課程1年コースを除く)

		入学時納付	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
[2023年度実績]	博士前期課	程I期入試	博士前期課程Ⅱ期入試 博士前期課程特別入試 博士後期課程入試	秋学期納付金	備考
	入学手続期間 (1回目)	入学手続期間 (2回目)	入学手続期間	(納期:9月)	
入学金*1·*2	250,000円	-	250,000円	-	入学時のみ。
授業料 (春学期分)	-	325,000円	325,000円	325,000円	年額650,000円。春・秋学期 に分割して納入。
施設設備費	-	150,000円	150,000円	_	毎年度4月納入。
学生教育研究災害傷 害保険料* ³	-	800円	800円	-	毎年度4月納入。
合計	250,000円	475,800円	725,800円	325,000円	初年度合計 1,050,800円

^{*1}博士前期課程に入学を許可された者のうち、本学を卒業又は本大学院の課程を修了した者及び本学在学中の者で飛び級により入学を許可された者については、入学金を免除する。

博士前期課程1年コース

		入学時納付	· 才金	14. 当		
[2023年度実績]	博士前期課	程Ⅰ期入試	博士前期課程Ⅱ期入試	秋学期納付金	備考	
	入学手続期間 (1回目)	入学手続期間 (2回目)	入学手続期間	(納期:9月)		
入学金*1	250,000円	_	250,000円	_	入学時のみ。	
授業料 (春学期分)	-	425,000円	425,000円	425,000円	年額850,000円。春・秋学期 に分割して納入。	
施設設備費	-	150,000円	150,000円	_	毎年度4月納入。	
学生教育研究災害傷 害保険料*2	-	800円	800円	_	毎年度4月納入。	
合計	250,000円	575,800円	825,800円	425,000円	初年度合計 1,250,800円	

^{*}¹博士前期課程に入学を許可された者のうち、本学を卒業又は本大学院の課程を修了した者及び本学在学中の者で飛び級により入学を許可された者については、入学金を免除する。

④入学辞退について

入学申込金(入学金)を納入した時点で、本学大学院の入学生としての地位を取得します。納入した入学時納付金及び提出した書類は、返還いたしません。但し、入学手続き完了後、やむを得ず入学を辞退せざるを得ない場合には、2024年3月30日(土)12時までに所定の手続きをした場合に限り、入学金を除く入学時納付金を返還いたします。詳細は、獨協大学大学院事務室(TEL 048-946-1666)までお問い合わせください。

^{*2}博士後期課程に入学を許可された者のうち、本学を卒業又は本大学院の課程を修了した者については、入学金を免除する。

^{*3}学生教育研究災害傷害保険は、学生が教育研究活動中(正課中及び通学途中等)に自身が被った災害に対して、必要な給付を行うことを目的としている。

^{*2}学生教育研究災害傷害保険は、学生が教育研究活動中(正課中及び通学途中等)に自身が被った災害に対して、必要な給付を行うことを目的としている。

(6) 奨学金制度について

1. 獨協大学大学院奨学金(給付)

奨学金名称	金 額	備考
大学院奨学金	この奨学金は、人物・学業成績ともに優秀でありながら、経済的理由で研究に支障をきたしている大学院生を奨学金の給付により援助することを目的とするものです。 奨学金給付額は、月額44,000円又は月額22,000円となっています。	・本大学院独自の制度・選考の上給付
大学院交換留学生奨学金	月額22,000円	
大学院外国人学生支援奨学金	外国人学生を対象に年間授業料の30%相当額 を上限として減免することにより奨学金とみ なします。	

2. 公益財団法人高澤三次郎国際奨学財団 外国人留学生奨学金(給付)

奨学金名称	金額	備考
公益財団法人 高澤三次郎国際奨学財団 外国人留学生奨学金	月額50,000円	・アジア諸国からの留学生のみ対象 ・博士前期課程のみ対象 ・年齢35歳未満 ・他の奨学金を受けていない者 ・財団主催の行事に出席できる者 ・選考の上決定

3. 日本学生支援機構奨学金(貸与の奨学金制度)

日本学生支援機構の大学院奨学金は、教育・研究者、高度の専門性を要する職業人の養成を目的として貸与するものです。第一種奨学金(無利子貸与)と第二種奨学金(有利子貸与)があります。貸与期間は、4月分から修了最短年限までであり、毎月口座に振込まれます。

日本学生支援機構から採用通知が届き、本人口座への初回振込が開始されるのは6月中旬となります。

区分	第一種奨学金貸与額	第二種奨学金貸与月額
博士前期課程	月額50,000円又は月額88,000円	50,000円 · 80,000円 · 100,000円 · 130,000円 ·
博士後期課程	月額80,000円又は月額122,000円	150,000円から希望する月 額を選択する。

4. その他の奨学金

- ①獨協大学大学院応急奨学金
- ②日本学生支援機構奨学金緊急採用·応急採用
- ③入学時特別增額貸与奨学金
- ④その他(自治体・財団・企業等奨学金)

4. 外国人学生の出願資格審査について

外国籍の者で本大学院の入学試験を希望する者は、事前に出願資格の審査を受けなければなりません。 この審査は、以下のいずれかの条件を満たしていることを確認するものです。

- (1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了したこと
- (2) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、その国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与されたこと

出願する前に、次の書類を提出して資格審査を受けてください。審査を受けることを希望する者は、必ず、事前に獨協大学大学院事務室(表紙裏面参照)に問い合わせをしてください(下記参照)。

但し、日本の大学を卒業した者又は卒業見込の者は、資格審査を免除しますので、書類を提出する必要はありません。

【提出書類】

- 1. 外国人出願資格審査申請書(本学所定用紙)
- 2. **履歴書(本学所定用紙)** 学校教育年数16年間又は15年間の学歴、日本での滞在歴等、できるだけ詳しく書くこと。
- 3. 大学の成績証明書
- 4. 大学の卒業証明書
- 5. 大学の学位授与証明書

	博士前期課程Ⅰ期入試	博士前期課程Ⅱ期入試 博士前期課程特別入試 博士後期課程入試
受付期間 (郵送)	2023年7月7日(金)~7月21日(金)必着	2023年11月29日(水)~12月12日(火)必着
審査結果 (郵送)	2023年7月28日(金)	2023年12月15日(金)

*なお、本審査を通過し、出願する場合は、住民票(国籍、在留資格、在留期間が記されている証明書)が出願書類として必要になります(詳細は各研究科のページを参照)。但し、住民票が提出できない場合は、大学又は研究機関に所属する者からの推薦状2通(英文、独文、仏文又は日本文)をもって、これに代えることができます(入学後遅滞なく住民票を提出すること)。この場合においては、2通の推薦状は、日本において当該分野の研究に従事する者及び出願者が属する国籍国において当該分野の研究に従事する者からの各1通でなければなりません。

【送付先・問い合わせ先】

〒340-0042 埼玉県草加市学園町1-1 獨協大学大学院事務室(4棟1階) 電話 048-946-1666

Mail daigakuin@stf.dokkyo.ac.jp

【記入見本】履歴書の書き方

フリガナ	ドッキョウ タロウ	生年月日		
氏 名	獨協 太郎	西暦 YYYY 年 MM 月 DD 日(** 歳)		
	〒340−0042			
現住所	埼玉県草加市学園町1-1			
(連絡先)	TEL 自宅: 000(000)0000	携帯 : 000(0000)0000		
	メールアト゛レス	dokkyo@dokkyo.ac.jp		

年	月	学校教育年数16年間または15年間の学歴・職歴など
YYYY	MM	〇〇〇〇小学校 入学
YYYY	ММ	〇〇〇〇小学校 卒業
YYYY	ММ	△△△△中学校 入学
YYYY	MM	△△△△中学校 卒業
YYYY	ММ	□□□□高校入学
YYYY	MM	□□□□高校卒業
YYYY	MM	◇◇◇◇大学 入学
YYYY	ММ	◇◇◇◇大学 卒業

年	月	免許·資格

外国人出願資格審査申請書

		西暦	年	月	日
		申請者名			
		- H3 E1 E1			
1. 志望する専攻科目名					
2. 志望する指導教員名					
3. 上記専攻科目を選んだ	理由				

履歴書

フリガナ						生	年月日		
氏名					西暦	年	月	日(歳)
現住所	₹	_							
(連絡先)	TEL E	自宅 :	()	携	节 :	()	
	7 77 1								
年	月		学校教育	育年数1	6年間又は155	年間の学	歴・職歴な	など	
年	月				免許・資	格			

(外国人出願資格審査)

5. 法学研究科

法学研究科【博士前期課程】法律学専攻

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1)大学を卒業し、学士の学位を有する者(学部不問)
- (2)2024年3月、大学卒業見込の者(学部不問)
- (3)学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- (4)外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5)外国において学校教育における16年の課程を修了した者、又は15年の課程を修了し、本大学院において、 所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (6)外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、その国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7)専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8)文部科学大臣の指定した者
- (9)本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者
- (10)その他本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- ※(4)~(10)の出願者は、I期入試は7月6日、Ⅱ期入試は11月28日までに獨協大学大学院事務室(表紙裏面参照)に問い合わせること。

※外国人学生の出願資格審査について

外国籍の者で受験を希望する者は、事前に出願資格の審査を受けることになります。詳細は、本要項「4.外国人学生の出願資格審査について」を参照してください。

2. 出願書類

本学所定の願書提出用封筒に下記の出願書類を封入し、「簡易書留・速達」で送付すること。

- (1) 「**入学志願票**①」(所定用紙/大学HPからダウンロード可)
- (2)「研究計画書」(所定用紙/大学HPからダウンロード可)
- (3)**学部の成績証明書***1·*2 (大学院修了者は大学院の「成績証明書*1」も併せて提出)
- (4)学部の卒業証明書*1・*2又は卒業見込証明書

(大学院修了者は「修了証明書*1」、修了見込の者は「修了見込証明書」も併せて提出)

(5)外国籍の者は住民票(国籍、在留資格、在留期間が記されている証明書)

但し、住民票が提出できない場合は、大学又は研究機関に所属する者からの推薦状 2 通(英文、独文、仏文又は日本文)をもって、これに代えることができる(入学後遅滞なく住民票を提出すること)。この場合においては、 2 通の推薦状は、日本において当該分野の研究に従事する者及び出願者が属する国籍国において当該分野の研究に従事する者からの各 1 通でなければならない。

- (6)**受験票**(本学所定の振込依頼書(大学HPからダウンロード可)と一連になっているので、銀行窓口で収納印を受けてから切り離すこと。銀行ATM利用の場合は、「ご利用明細」を同封すること。)
- (7)**本学から送付する「受験票」及び「試験場案内図」の返送用封筒**(住所・氏名を記入し切手344円分を貼付すること。)
- *1(3)(4)については、結婚等により証明書の氏名が現在の氏名と異なる場合は、氏名変更等を証明するもの (戸籍抄本等)を添付すること。
- *2外国籍の者で、出願資格審査において出願許可を得た者は、(3)(4)は不要。

3. 入試日程

課程	専攻 入試制度名	外国人出願資格 審査受付期間 (郵送·消印有効)	出願期間 (郵送 · 消印有効)	試験日	合格発表	入学手続期間 (1回目) (郵送·消印有効)	入学手続期間 (2回目) (郵送·消印有効)
博士	I 期入試	7月7日(金) ~ 7月21日(金)	8月28日(月) ~ 9月6日(水)	9月30日(土)	10月5日(木)	10月6日(金) ~ 10月16日(月)	2月16日(金) ~ 2月26日(月)
士 前 期	Ⅱ期入試	11月29日(水) ~ 12月12日(火)	1月9日(火) ~ 1月17日(水)	2月11日(日·祝)	2月15日(木)	2月16日(金) ~ 2月26日(月)	_

4. 試験

筆記試験 次のA・B各グループから1科目ずつ合計2科目とする。 (9:30~13:00)					面接試験 (14:30~)
A.志望専修科目	・憲法・民事訴訟法・環境法*国際法*比較政治	・行政法・刑法*国際人権法*地方自治	・民法 ・刑事訴訟法 *国際私法	・商法 ・知的財産権法 *国際経済法	
B.選択科目 (Aで選択しなかった1科目) 但し、Aグループの 科目のうち*印の科 目を専修科目とする 場合は、外国語を必 ず選択すること。	・外国語(英語・・日本法制史・民法・刑事訴訟法・国際法・国際政治学・行政学	・独語・仏語のうち・憲法・商法・労働法・国際人権法・比較政治・地方自治	5から1か国語) ・行政法 ・民事訴訟法 ・知的財産権法 ・国際私法 ・政治外交史	教育法・刑法・環境法・国際経済法・政治学	主として志望する 専修分野について 行う。
(注) 1.『六法』参照 与する。 2.外国語試験は					

法学研究科【博士前期課程】法律学専攻-社会人入試-

1. 募集人員

研究科	専 攻	博士前期課程
法学研究科	法律学専攻	若干名

2. 出願資格及び選考方法

出願資格	選考方法
入学する年の4月時点において、大学卒業後3年を経過した者。	・書類選考 ・筆記試験(志望専修科目・120分) ・口述試験

(注) 『六法』参照可の科目については、参照判例・解説の付されていない 『六法』を大学が貸与する。

※外国人学生の出願資格審査について

外国籍の者で受験を希望する者は、事前に出願資格の審査を受けることになります。詳細は、本要項「4.外国人学生の出願資格審査について」を参照してください。

3. 出願書類

本学所定の願書提出用封筒に下記の出願書類を封入し、「簡易書留・速達」で送付すること。

- (1)「**入学志願票②」**(所定用紙/大学HPからダウンロード可)
- (2)「研究計画書」(所定用紙/大学HPからダウンロード可)
- (3)学部の成績証明書*1.*2 (大学院修了者は、大学院の「成績証明書*1」も併せて提出)
- (4)学部の卒業証明書*1・*2 (大学院修了者は、大学院の「修了証明書*1」も併せて提出)
- (5)外国籍の者は住民票(国籍、在留資格、在留期間が記されている証明書)

但し、住民票が提出できない場合は、大学又は研究機関に所属する者からの推薦状2通(英文、独文、仏文又は日本文)をもって、これに代えることができる(入学後遅滞なく住民票を提出すること)。この場合においては、2通の推薦状は、日本において当該分野の研究に従事する者及び出願者が属する国籍国において当該分野の研究に従事する者からの各1通でなければならない。

- (6) **受験票** (本学所定の振込依頼書 (大学 HP からダウンロード可) と一連になっているので、銀行窓口で収納印を受けてから切り離すこと。銀行 ATM 利用の場合は、「ご利用明細」を同封すること。)
- (7)**本学から送付する「受験票」及び「試験場案内図」の返送用封筒**(住所・氏名を記入し切手344円分を貼付すること。)
- *1(3)(4)については、結婚等により証明書の氏名が現在の氏名と異なる場合は、氏名変更等を証明するもの (戸籍抄本等)を添付すること。
- *2外国籍の者で、出願資格審査において出願許可を得た者は、(3)(4)は不要。

4. 入試日程

課程	入試制度	専攻名	外国人出願資格 審査受付期間 (郵送·消印有効)	出願期間 (郵送·消印有効)	試験日	合格発表	入学手続期間 (1回目) (郵送·消印有効)	入学手続期間 (2回目) (郵送·消印有効)
博士	I期入試	社会人入試	7月7日(金) ~ 7月21日(金)	8月28日(月) ~ 9月6日(水)	9月30日(土)	10月5日(木)	10月6日(金) ~ 10月16日(月)	2月16日(金) ~ 2月26日(月)
士 前 期	Ⅱ期入試	社会人入試	11月29日(水) ~ 12月12日(火)	1月9日(火) ~ 1月17日(水)	2月11日(日・祝)	2月15日(木)	2月16日(金) ~ 2月26日(月)	-

【法学研究科 博士前期課程 授業科目一覧】

講義科目

神我们日	一路在	担业 ≯
科目 注新学帐 处继美	単位	担当者
法哲学特殊講義	4	休 講 (茶杯)
日本法制史特殊講義	4	小柳春一郎 (兼任)
英米法特殊講義	4	休 講
憲法特殊講義Ⅰ	4	休講
憲法特殊講義Ⅱ	4	岡田 順太
憲法特殊講義Ⅲ	4	大藤 紀子
行政法特殊講義 I	4	山田 洋 (兼任)
行政法特殊講義Ⅱ	4	木藤 茂
税法特殊講義	4	休講
教育法特殊講義	4	休 講 安原 陽平(12/22変更)
民法特殊講義 I	4	遠藤研一郎 (兼任)
民法特殊講義Ⅱ	4	藤田 貴宏
民法特殊講義Ⅲ	4	納屋 雅城
民法特殊講義Ⅳ	4	小野 秀誠 (兼任)
商法特殊講義 I	4	大川 俊
商法特殊講義Ⅱ	4	吉川 信將
商法特殊講義Ⅲ	4	高橋 均
民事訴訟法特殊講義 I	4	休講
民事訴訟法特殊講義Ⅱ	4	小川 健
刑法特殊講義 I	4	中空 壽雅 (兼任)
刑法特殊講義 I	4	関根 徹
刑法特殊講義Ⅱ	4	神馬 幸一
刑法特殊講義Ⅲ	4	若尾 岳志 2024年度休講
刑事訴訟法特殊講義	4	德永 光 (11/ 22変更)
刑事政策特殊講義	4	休講
労働法特殊講義	4	石井 保雄 (兼任)
知的財産権法特殊講義	4	張睿暎
環境法特殊講義	4	一之瀬高博
国際法特殊講義Ⅰ	4	鈴木 淳一
国際法特殊講義Ⅱ	4	休講
国際人権法特殊講義	4	L.ペドリサ
国際私法特殊講義	4	山田 恒久
国際経済法特殊講義	4	宗田 貴行
国際政治学特殊講義	4	休講
政治外交史特殊講義	4	福永 文夫 (兼任)
比較政治特殊講義	4	作内 由子
政治学特殊講義	4	福永 文夫 (兼任)
行政学特殊講義	4	大谷 基道
地方自治特殊講義	4	大谷 基道
政治思想史特殊講義	4	休講
次信心态之刊/水研究		L1. NAA

演習科目

科目	単位	担当者
法哲学演習	4	休講
日本法制史演習	4	休講
英米法演習	4	休講
憲法演習	4	岡田 順太
憲法演習	4	大藤 紀子
行政法演習	4	木藤 茂
教育法演習	4	休 講 安原 陽平
民法演習	4	藤田 貴宏 (12/22変更)
民法演習	4	納屋 雅城
商法演習	4	大川 俊
商法演習	4	吉川 信將
商法演習	4	高橋 均
民事訴訟法演習	4	小川 健
刑法演習	4	関根 徹
刑法演習	4	神馬 幸一
刑法演習	4	若尾 岳志 2024年度休講
刑事訴訟法演習	4	德永 光 (11/22変更)
刑事政策演習	4	休講
労働法演習	4	休講
知的財産権法演習	4	張 睿暎
環境法演習	4	一之瀬高博
国際法演習	4	鈴木 淳一
国際人権法演習	4	L.ペドリサ
国際私法演習	4	山田 恒久
国際経済法演習	4	宗田 貴行
国際政治学演習	4	休講
政治外交史演習	4	休講
比較政治演習	4	作内 由子
政治学演習	4	休講
地方自治演習	4	大谷 基道
政治思想史演習	4	休講

専修科目及び指導教員

<注>入学志願票①②の「入学後の志望専修科目」はこの表から選んで記載すること(受験科目のA. 志望専修科目と同一であること)。

専修科目	指導教員
憲法	岡田 順太
憲法	大藤 紀子
行政法	木藤 茂
民法	藤田 貴宏
民法	納屋 雅城
商法	大川 俊
商法	吉川 信將
商法	高橋 均
民事訴訟法	小川 健
刑法	関根 徹
刑法	神馬 幸一
刑法	若尾 岳志 2024年度休講(11/22変更)
刑事訴訟法	德永 光
知的財産権法	張 睿暎
環境法	一之瀬高博
国際法	鈴木 淳一
国際人権法	L.ペドリサ
国際私法	山田 恒久
国際経済法	宗田 貴行
比較政治	作内 由子
地方自治	大谷 基道

教育法(12/22追加) 安原 陽平(12/22追加)

法学研究科【博士後期課程】法律学専攻

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1)修士の学位を有する者
- (2)2024年3月、修士の学位を取得する見込の者
- (3)本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者
- (4)研究科において、修士の学位と同等以上の学力があると認めた者
- ※(3)(4)の出願者は、11月28日までに獨協大学大学院事務室(表紙裏面参照)に問い合わせること。

2. 出願書類

本学所定の願書提出用封筒に下記の出願書類を封入し、「簡易書留・速達」で送付すること。

- (1) 「**入学志願票①**」(所定用紙/大学HPからダウンロード可)
- (2)「研究計画書」(所定用紙/大学HPからダウンロード可)
- (3)修士の学位論文(又はその写し)製本していないもの1部。但し、ページを振ること。
 - ※2024年3月本大学院法学研究科修了見込の者は不要
 - ※外国籍の者で修士論文のない者については、指導教員等の推薦状の評価をもってこれにかえることができる。
- (4)「修士論文の概要」(所定用紙/大学HPからダウンロード可)
- (5)博士前期課程の成績証明書*1
- (6)博士前期課程の修了証明書*1又は修了見込証明書
- (7)外国籍の者は住民票(国籍、在留資格、在留期間が記されている証明書)

但し、住民票が提出できない場合は、大学又は研究機関に所属する者からの推薦状 2 通 (英文、独文、仏文又は日本文)をもって、これに代えることができる (入学後遅滞なく住民票を提出すること)。この場合においては、 2 通の推薦状は、日本において当該分野の研究に従事する者及び出願者が属する国籍国において当該分野の研究に従事する者からの各 1 通でなければならない。

- (8)**受験票**(本学所定の振込依頼書(大学HPからダウンロード可)と一連になっているので、銀行窓口で収納印を受けてから切り離すこと。銀行ATM利用の場合は、「ご利用明細」を同封すること。)
- (9)**本学から送付する「受験票」及び「試験場案内図」の返送用封筒**(住所・氏名を記入し切手344円分を貼付すること。)
- *1(5)(6)については、結婚等により証明書の氏名が現在の氏名と異なる場合は、氏名変更等を証明するもの (戸籍抄本等)を添付すること。

3. 入試日程

課程	出願期間 (郵送·消印有効)			入学手続期間 (郵送 · 消印有効)	
博士後期	1月9日(火)~1月17日(水)	2月11日(日・祝)	2月15日(木)	2月16日(金)~2月26日(月)	

4. 試験

外国語筆記試験 (9:30~13:00)	口述試験 (14:30~)
英語、独語、仏語のうち受験生が選択する2か国語について行う(外国語試験は和 訳とし、大学が貸与する辞書の使用を認める)。	研究を志望する専門分野につ
※日本国籍を有しない受験生に対する考査には、次のような特例を認める。 1. 外国語筆記試験――免除する。 2. 口述試験――日本語および研究を志望する専門分野について行う。	いて行う。

【法学研究科 博士後期課程 授業科目一覧】

研究指導科目

伽九阳等科日								
科目	単位	担当者						
法哲学特殊研究	4	休講						
日本法制史特殊研究	4	小栁春一郎 (兼任)						
英米法特殊研究	4	休講						
憲法特殊研究	4	岡田 順太						
憲法特殊研究	4	大藤 紀子						
憲法特殊研究	4	L.ペドリサ						
行政法特殊研究	4	山田 洋 (兼任)						
教育法特殊研究	4	休講						
民法特殊研究	4	小野 秀誠 (兼任)						
商法特殊研究	4	吉川 信將						
民事訴訟法特殊研究	4	小川 健						
刑法特殊研究	4	中空 壽雅 (兼任)						
刑事訴訟法特殊研究	4	休講						
刑事政策特殊研究	4	休講						
労働法特殊研究	4	石井 保雄 (兼任)						
知的財産権法特殊研究	4	張 睿暎						
環境法特殊研究	4	一之瀬高博						
国際法特殊研究	4	鈴木 淳一						
国際私法特殊研究	4	山田 恒久						
国際経済法特殊研究	4	休講						
国際政治学特殊研究	4	休講						
政治外交史特殊研究	4	休講						
比較政治特殊研究	4	休講						
政治学特殊研究	4	福永 文夫 (兼任)						
地方自治特殊研究	4	大谷 基道						
政治思想史特殊研究	4	休講						

講義科目

科目	単位	担当者
公法総合研究	3	大藤 紀子
民事法総合研究	3	小野 秀誠 (兼任)
刑事法総合研究	3	中空 壽雅 (兼任)
国際関係総合研究	3	福永 文夫 (兼任)
政治学総合研究	3	福永 文夫 (兼任)

専修科目及び指導教員

<注>入学志願票①の入学後の志望専修科目はこの表から選んで記載すること。

専修科目	指導教員
憲法	岡田 順太
憲法	大藤 紀子
憲法	L.ペドリサ
商法	吉川 信將
民事訴訟法	小川 健
知的財産権法	張 睿暎
環境法	一之瀬高博
国際法	鈴木 淳一
国際私法	山田 恒久
地方自治	大谷 基道

獨抗	强大 [:]	学大	学院	人学志	願票①	安 番号						
	-前期(-前期(] -後期		法	学	研究科	} 	去律学	产	専攻	写	真貼付	计欄
フリ	ガ゛ナ					前学	籍番号	(本学出	身者)	タテ 4	cm×3	⊐ 3cm
氏	名	1.						・上半身	・脱草	眉		
	[月日 [曆)		年 月	日生	年 齢 歳	国籍				・出願3名	ヶ月以内	に撮影
		₸			メールアトレス:							
住	所											
		TEL	自宅:		学部·研究	携帯:	1	科·専攻	· · 夕	太型	·修了	在 日
		大学		X-17	于印 初 元	1111	- - - /	IT 守り				·卒業見込
学	歴									4-		
		大学院								年	月修了	·修了見込
職	歴	-	年 月~	年 月								
			年 月~	年 月	A State of	fafa skore		かか		-1-/	1 400 140	-> III
教員5	免許状	父	付(見込):		免許状の	連類		教科		父行	寸都道)	付県
			年	月 日	一一一一一一一一	· H			D. '	化口上后	H	
_	博	士前期	課程	P				選択科目 P.14参照)				
受験科	(科	・目名を	記入)									
科 目	博·	士後期	課程		受	験する	科目を	: 2科目	選択			
П		:験科目			□ 英語		ドイツ語	五 [フラ	シス語		
	文題目			<u> </u>								
	ミテーマ 文題目						(指導教)
(*後其	月課程志 み記載)						(指道熱	数 昌 名)
入学	後の	(指導教員名 志望する										
	修科目* ¹											
< 半子,	入学志望	理田>										
1												

^{****} 大線内の受験番号以外は全て記入すること。

*** 博士前期課程志願者は、P.16「専修科目及び指導教員」の表から選択し、記入すること。

博士後期課程志願者は、P.18「専修科目及び指導教員」の表から選択し、記入すること。

獨協大学大学院入学志願票②

【博士前期	月課程 法等	学研究科】	受験番	륫						
口社会人	入試I期									
口社会人	入試Ⅱ期		/云1手	子 寸 寸	火			写真貼付欄 タテ 4cm×ヨコ 3cm		
フリガナ										
氏 名								·上半身 ·脱帽		
生年月日 (西暦)	年	月 日生	年 齢 歳	国籍				・出願3	ヶ月以内	に撮影
	₸		メールアト レス:		Į.					
住 所										
	TEL 自宅:	兴 县 &	24 40 TT dis	携帯:	24.4		~ <i>E</i> t	- 1- 41	- 16-7	ケロ
		学校名	学部·研究	件名 ———	子1	斗·専攻	(名	- 半系	*修了	
学歴	高校									卒業
	大学									卒業
	大学院	- 141	rta II.					61 A-t-1101 F		修了
								勤続期 l		
職 歴							年	月~	年	月
							年	月~	年	月
							年	月~	年	月
							年	月~	年	月
	<u></u> 11/4)	1 \ & D D	A Shill of	-4. v=		かか	年	月~	年	月
教員免許状	交付(見)		免許状の	連類		教科		父行	计都道图	付県
	年	月 日								
入学後の 志望専修科目*1				志望 指導教						
<本学入学志望	型理由>									

[※]太線内の受験番号以外は全て記入すること。

^{*1} P.16「専修科目及び指導教員」の表から選択し、記入すること。

全 枚中 枚目

研究計画書	志望する指導教員名
課程課程	
研究科名 研究系 専攻名 専工	
専攻名 専ンプログロス 専び	•
ノーマ・问题息職・初九山画寺(子印との)字冊(典目の)ノーマ寺(言及することも可) 別紙添付も可(40字×30行程度)

 全	枚中	枚目

(博士後期課程	邑出願者用) 40字×30行を2枚程度になるように言	己入すること	と。別紙添付可。	全	枚中	枚目
	修士論文の概要	志望す	る指導教員名			
研究科名	研究科	フリカ゛ナ				
専攻名	専攻	氏名				
<論文題目)	>	1				

(裏面へ続く)

全	枚中	枚目

6. 外国語学研究科

外国語学研究科【博士前期課程】 ドイツ語学専攻/英語学専攻/フランス語学専攻

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1)大学を卒業し、学士の学位を有する者 (学部不問)
- (2)2024年3月、大学卒業見込の者(学部不問)
- (3)学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- (4)外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5)外国において学校教育における16年の課程を修了した者、又は15年の課程を修了し、本大学院において、 所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (6)外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、その国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7)専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8)文部科学大臣の指定した者
- (9)本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者
- (10)その他本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- ※(4)~(10)の出願者は、Ⅰ期入試は7月6日、Ⅱ期入試は11月28日までに獨協大学大学院事務室(表紙裏面参照)に問い合わせること。

※外国人学生の出願資格審査について

外国籍の者で受験を希望する者は、事前に出願資格の審査を受けることになります。詳細は、本要項「4.外国人学生の出願資格審査について」を参照してください。

2. 出願書類

本学所定の願書提出用封筒に下記の出願書類を封入し、「簡易書留・速達」で送付すること。

- (1)「**入学志願票③」**(所定用紙/大学HPからダウンロード可)
- (2)「研究計画書」(所定用紙/大学HPからダウンロード可)
- (3)学部の成績証明書*1.*2 (大学院修了者は大学院の「成績証明書*1」も併せて提出)
- (4)学部の卒業証明書*1・*2又は卒業見込証明書

(大学院修了者は「修了証明書*1」、修了見込の者は「修了見込証明書」も併せて提出)

(5)英語学専攻受験希望者で、試験科目「英語」の免除を受けるものについては英語能力の証明書(コピー 可)

※免除資格については、次頁「4. 試験」参照。

(6)外国籍の者は住民票(国籍、在留資格、在留期間が記されている証明書)

但し、住民票が提出できない場合は、大学又は研究機関に所属する者からの推薦状2通(英文、独文、仏文又は日本文)をもって、これに代えることができる(入学後遅滞なく住民票を提出すること)。この場合においては、2通の推薦状は、日本において当該分野の研究に従事する者及び出願者が属する国籍国において当該分野の研究に従事する者からの各1通でなければならない。

- (7)**受験票**(本学所定の振込依頼書(大学HPからダウンロード可)と一連になっているので、銀行窓口で収納印を受けてから切り離すこと。銀行ATM利用の場合は、「ご利用明細」を同封すること。)
- (8)本学から送付する「受験票」及び「試験場案内図」の返送用封筒(住所・氏名を記入し切手344円分を貼付すること。)
- *1(3)(4)については、結婚等により証明書の氏名が現在の氏名と異なる場合は、氏名変更等を証明するもの (戸籍抄本等)を添付すること。
- *²外国籍の者で、出願資格審査において出願許可を得た者は、(3)(4)は不要。

3. 入試日程

課程	専攻 入試制度名	外国人出願資格 審査受付期間 (郵送·消印有効)	出願期間 (郵送·消印有効)	試験日	合格発表	入学手続期間 (1回目) (郵送·消印有効)	入学手続期間 (2回目) (郵送·消印有効)
博士	I 期入試	7月7日(金) ~ 7月21日(金)	8月28日(月) ~ 9月6日(水)	9月30日(土)	10月5日(木)	10月6日(金) ~ 10月16日(月)	2月16日(金) ~ 2月26日(月)
士 前 期	Ⅱ期入試	11月29日(水) ~ 12月12日(火)	1月9日(火) ~ 1月17日(水)	2月11日(日・祝)	2月15日(木)	2月16日(金) ~ 2月26日(月)	_

4. 試験

専 攻		面接試験 (13:30~)		
ドイツ語学専攻	9:30~10:15	英語(第2外国語) ※辞書持込可。ただし、電子辞書を除く。		
トイク韶子母以	10:25~12:10	ドイツ語(第1外国語) ※辞書持込可。ただし、電子辞書を除く。		
英語学専攻	9:30~11:00	英語 ※ただし、次のいずれかの資格を有するものは 「英語」の筆記試験を免除する。 (資格取得日が、出願締切日から遡って2年以内) (1)TOEIC [®] Listening & Reading Test 800点以上取得 (2)TOEFL iBT [®] テスト 92点以上取得 (3)IELTS [™] Academic Module 6.5以上 (4)実用英語技能検定試験 1 級取得	主として志望する専攻分野について行う。 (使用言語による質問が行われることがある)	
	11:30~12:30	専門知識		
フランフ鈺学声か	9:30~10:15	英語(第2外国語) ※辞書持込可。ただし、電子辞書を除く。		
フランス語学専攻	10:25~12:10	フランス語(第1外国語) ※辞書持込可。ただし、電子辞書を除く。		

[※]新型コロナウイルス感染症の拡大状況等により、大学が対面方式での実施が困難と判断した場合、オンライン方式で試験を実施する可能性がある。

5. その他

志望者は、あらかじめ志望する指導教員と相談することが望ましい。

※教員のメールアドレス等、連絡先が不明な場合は、獨協大学大学院事務室(表紙裏面参照)に問い合わせること。

外国語学研究科【博士前期課程】英語学専攻-社会人入試-

1. 出願資格

次のいずれかの資格を有する者(資格取得日が、出願締切日から遡って2年以内に限る)

- (1) TOEIC® Listening & Reading Test 850点以上取得
- (2)TOEFL iBT®テスト 96点以上取得
- (3)実用英語技能検定試験1級取得

※外国人学生の出願資格審査について

外国籍の者で受験を希望する者は、事前に出願資格の審査を受けることになります。詳細は、本要項「4. 外国人学生の出願資格審査について」を参照してください。

2. 出願書類

本学所定の願書提出用封筒に下記の出願書類を封入し、「簡易書留・速達」で送付すること。

- (1)「**入学志願票④」**(所定用紙/大学HPからダウンロード可)
- (2)「研究計画書」(所定用紙/大学HPからダウンロード可)
- (3)英語能力の証明書 (コピー可): 出願資格(1)(2)(3)の要件のうちいずれか1つ
- (4)**学部の卒業証明書***^{1 · * 2}
- (5)外国籍の者は住民票(国籍、在留資格、在留期間が記されている証明書)

但し、住民票が提出できない場合は、大学又は研究機関に所属する者からの推薦状2通(英文、独文、仏文又は日本文)をもって、これに代えることができる(入学後遅滞なく住民票を提出すること)。この場合においては、2通の推薦状は、日本において当該分野の研究に従事する者及び出願者が属する国籍国において当該分野の研究に従事する者からの各1通でなければならない。

- (6)**受験票**(本学所定の振込依頼書(大学HPからダウンロード可)と一連になっているので、銀行窓口で収納印を受けてから切り離すこと。銀行ATM利用の場合は、「ご利用明細」を同封すること。)
- (7)**本学から送付する「受験票」及び「試験場案内図」の返送用封筒**(住所・氏名を記入し切手344円分を貼付すること。)
- *1(4)については、結婚等により証明書の氏名が現在の氏名と異なる場合は、氏名変更等を証明するもの (戸籍抄本等)を添付すること。
- *2外国籍の者で、出願資格審査において出願許可を得た者は、(4)の提出は不要。

3. 入試日程

課程	入試制度	専攻名	外国人出願資格 審査受付期間 (郵送·消印有効)	出願期間 (郵送·消印有効)	試験日	合格発表	入学手続期間 (1回目) (郵送·消印有効)	入学手続期間 (2回目) (郵送·消印有効)
博士	I期入試	社会人入試	7月7日(金) ~ 7月21日(金)	8月28日(月) ~ 9月6日(水)	9月30日(土)	10月5日(木)	10月6日(金) ~ 10月16日(月)	2月16日(金) ~ 2月26日(月)
士前期	Ⅱ期入試	社会人入試	11月29日(水) ~ 12月12日(火)	1月9日(火) ~ 1月17日(水)	2月11日(日・祝)	2月15日(木)	2月16日(金) ~ 2月26日(月)	-

4. 選考方法

- (1) 研究計画書(出願時に提出)
- (2) 筆記試験:英語のエッセイ700語程度(テーマは試験場で与えられる)
- (3) 面接試験(使用言語による質問が行われることがある)
- ※新型コロナウイルス感染症の拡大状況等により、大学が対面方式での実施が困難と判断した場合、オンライン方式で試験を実施する可能性がある。

【外国語学研究科 博士前期課程 授業科目一覧】

ドイツ語学専攻

[注意] 入学志願票③の「志望する研究分野・指導教員」欄の記載について

- ・「志望する研究分野」は、授業科目を参考に記載すること。(例:ドイツ語学)
- ・「志望する指導教員」は、演習を担当している教員*から選択し、記載すること。
- *出願にあたり、あらかじめ志望する指導教員と相談することが望ましい。教員のメールアドレス等連絡先は、 獨協大学大学院事務室(表紙裏面参照)に問い合わせること。

授業科目	授業内容	単位	担当者
	外国語としてのドイツ語教授法	4	M.ラインデル (2024年度は休講)
ドイツ語教育研究	ドイツ語教育への応用技法I	4	境 一三
	ドイツ語教育への応用技法Ⅱ	4	休講
	外国語としてのドイツ語教授法	4	M.ラインデル (2024年度は休講)
ドイツ語教育演習	ドイツ語教育への応用技法 I	4	境 一三
	ドイツ語教育への応用技法Ⅱ	4	休講
	ドイツ語意味論	4	柿沼 義孝 (兼任)
ドイツ語学研究	ドイツ語語用論	4	金井 満
トイノ語子例先	ドイツ語応用言語学	4	黒子 葉子
	日独翻訳・通訳論	4	相澤 啓一
	ドイツ語語用論	4	金井 満
ドイツ語学演習	ドイツ語応用言語学	4	黒子 葉子
	日独翻訳・通訳演習	4	相澤 啓一
	ドイツ語圏現代文学	4	渡部 重美
	ドイツ語圏近代文学	4	矢羽々 崇
ドイツ文学研究	ドイツ語圏近世文学	4	休講
	中世ドイツ語・ドイツ文学	4	休講
	ドイツ文学史研究法	4	工藤 達也
	ドイツ語圏現代文学	4	渡部 重美
	ドイツ語圏近代文学	4	矢羽々 崇
ドイツ文学演習	ドイツ語圏近世文学	4	休講
	中世ドイツ語・ドイツ文学	4	休講
	ドイツ文学史研究法	4	工藤 達也
	ドイツ語圏の思想・芸術	4	山本 淳
ドイツ文化研究	ドイツ語圏の音楽	4	木村佐千子
	ドイツ語圏の美術	4	青山 愛香
	ドイツ語圏の思想・芸術	4	山本 淳
ドイツ文化演習	ドイツ語圏の音楽	4	木村佐千子
	ドイツ語圏の美術	4	青山 愛香
	ドイツ語圏の歴史と社会	4	上村 敏郎
12 7 33 4 人工 62	ドイツ語圏の政治と外交	4	伊豆田俊輔
ドイツ社会研究	ドイツ語圏の現代社会	4	休 講 M.ビティヒ
	ドイツ語圏の経済	4	大重光太郎 (12/22変更
	ドイツ語圏の歴史と社会	4	上村 敏郎
12.00 社 人 空羽	ドイツ語圏の政治と外交	4	伊豆田俊輔
ドイツ社会演習	ドイツ語圏の現代社会	4	休 講 M.ビティヒ
	ドイツ語圏の経済	4	大重光太郎 (12/22変更

英語学専攻

一般入試志願者:

[注意] 入学志願票③の「志望する研究分野・指導教員」欄の記載について

- ・「志望する研究分野」は、授業科目を参考に記載すること。(例:英語学)
- ・「志望する指導教員」は、演習を担当している教員*から選択し、記載すること。
- *出願にあたり、あらかじめ志望する指導教員と相談することが望ましい。教員のメールアドレス等連絡先は、 獨協大学大学院事務室(表紙裏面参照)に問い合わせること。

社会人入試志願者:

[注意] 入学志願票④の「志望する研究分野・指導教員」欄の記載について

- ・「志望する研究分野」は、英語学・英米文学・国際関係論・コミュニケーション論・英語教育から選択すること。
- ・「志望する指導教員」は、「志望する研究分野」の演習担当教員*から選択し、記載すること。
- *出願にあたり、事前に志望する指導教員の了解を得ること。教員のメールアドレス等連絡先は、獨協大学大学院事務室(表紙裏面参照)に問い合わせること。

授業科目	授業内容	単位	担当者
	認知言語学	4	小早川 暁
+t ⇒	比較統語論	4	安井美代子
英語学研究	生成文法理論	4	船越 健志
	音声学・音韻論	4	青栁真紀子
	認知言語学	4	小早川 暁
	比較統語論	4	安井美代子
英語学演習	生成文法理論	4	船越 健志
	音声学・音韻論	4	青栁真紀子
	近代英文学	4	前沢 浩子
世 W 247 T (力)	米文学	4	原 成吉 (兼任)
英米文学研究	英米演劇	4	児嶋 一男
	現代英語文学	4	上野直子(2024年度は休講)
	近代英文学	4	前沢 浩子
++ \\\ -+ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	米文学	4	休講
英米文学演習	英米演劇	4	児嶋 一男
	現代英語文学	4	上野直子(2024年度は休講)
英語文化研究		4	休講
英語文化演習		4	休講
7,111,111,111	国際政治学 I	4	竹田いさみ(兼任)
	国際政治学Ⅱ	4	金子 芳樹
国際関係論研究	国際政治学Ⅲ	4	水本 義彦
	国際関係史	4	永野 隆行
	国際開発論	4	北野収
	国際政治学 I	4	金子 芳樹
	国際政治学Ⅱ	4	水本 義彦
国際関係論演習	国際関係史	4	永野 隆行
	国際開発論	4	北野収
	コミュニケーション論	4	佐々木輝美
	異文化間コミュニケーション論	4	板場 良久
コミュニケーション論研究	スピーチコミュニケーション論	4	柿田 秀樹
	コミュニケーション研究方法論	4	休講
	コミュニケーション論	4	佐々木輝美
A N. 1. 1999	異文化間コミュニケーション論	4	板場 良久
コミュニケーション論演習	スピーチコミュニケーション論	4	柿田 秀樹
	コミュニケーション研究方法論	4	休講
	外国語教育の理論と実践	4	浅岡千利世
英語教育研究	第二言語習得研究	4	E. 本橋
	英語教育研究方法論	4	羽山 恵
	外国語教育の理論と実践	4	浅岡千利世
英語教育演習	第二言語習得研究	4	E.本橋
NAME AND IN DATE	英語教育研究方法論	4	羽山恵
	英語コミュニケーション(Academic Presentation Skills)	4	休講
英語表現法研究	英語コミュニケーション(Research Report Writing)	4	E.J.ナオウミ (兼任)
	TARRET VIV (Research Report Witting)	I	12·J· / 4 / 5 (ARIL)

フランス語学専攻

[注意] 入学志願票③の「志望する研究分野・指導教員」欄の記載について

- ・「志望する研究分野」は、授業科目を参考に記載すること。(例:フランス語学)
- ・「志望する指導教員」は、演習を担当している教員*から選択し、記載すること。
- *出願にあたり、あらかじめ志望する指導教員と相談することが望ましい。教員のメールアドレス等連絡先は、 獨協大学大学院事務室(表紙裏面参照)に問い合わせること。

授業科目	授業内容	単位	担当者
	フランス語統語論・意味論	4	休講
	フランス語文法論	4	田中 善英
フランス語学研究	現代フランス語運用論	4	休講
	コミュニケーション論	4	木田 剛
	音声学・音韻論	4	B.ソゼド
	フランス語文法論	4	田中 善英
フランス語学演習	コミュニケーション論	4	木田 剛
	音声学・音韻論	4	B.ソゼド
フランス語教育研究	フランス語教育の理論と実践	4	中村 公子
フランス語教育演習	フランス語教育の理論と実践	4	中村 公子
フランス文学研究	近代フランス文学 I	4	江花 輝昭
ノ ノ マ 八 又 子 例 九	近代フランス文学Ⅱ	4	休講
フランス文学演習	近代フランス文学 I	4	江花 輝昭
ノノマ 八 乂 子 供 白	近代フランス文学Ⅱ	4	休講
フランス思想研究	近代フランス思想	4	筒井 伸保
フランス思想演習	近代フランス思想	4	筒井 伸保
	現代フランス政治思想 フランスの政治(12/22変更)	4	休 講尾玉 剛士
カニンフ支ル研究	フランスの経済	4	廣田 愛理 (12/22変更
フランス文化研究	フランスの美術	4	阿部明日香
	フランスの歴史	4	藤田 朋久
	現代フランス政治思想 フランスの政治(12/22変更)	4	休 講尾玉 剛士
カニンフ支ル淀羽	フランスの経済	4	廣田 愛理 (12/22変更
フランス文化演習	フランスの美術	4	阿部明日香
	フランスの歴史	4	藤田 朋久

△2024年度休講 (11/22変更)

共通科目 (博士前期課程)

授業科目	授業内容	単位	担当者
言語文化論	日本の言語文化	4	浅山 佳郎
言語学特殊研究	生成文法理論	4	安井美代子
比較文化特殊研究		4	休講
	欧州統合の諸問題	4	廣田 愛理
国際関係特殊研究	エスニシティとナショナリズム	4	金子 芳樹
	英語圏の国際関係	4	永野 隆行
人間論		2*	工藤 達也
八间긂	文化と社会	2*	岡村 圭子
芸術論		2*	矢羽々 崇
云們 砽	建築芸術と社会文化	2**	木田 剛
科学論	言語教育のための統計入門	2*	安間 一雄
件子論	認知心理学	2*	田口 雅徳
外国語教授論 I	ドイツ語	2*	境 一三
外国語教授論Ⅱ	英語	2*	羽山 恵
外国語教授論Ⅲ	フランス語	2*	中村 公子
	ドイツ語	2*	金井 満
文献研究 I	ドイツ語	2*	I.アルブレヒト (兼任)
	ドイツ語	2*	伊豆田俊輔
	英語	2*	小早川 暁
	英語	2*	児嶋 一男
	英語	2*	柿田 秀樹
文献研究Ⅱ	英語	2*	永野 隆行
	英語	2*	金子 芳樹
	英語	2*	原 成吉 (兼任)
	英語	2*	前沢 浩子
ナポルズボ <i>の</i> た m	フランス語	2**	木田 剛
文献研究Ⅲ	フランス語	2*	休講

※は半年で完結する科目である。

筒井 伸保(11/22追加)

外国語学研究科【博士前期課程】 英語学専攻 英語教育専修コース(1年コース)-社会人入試-

1. 出願資格

次のすべてに該当する者

- A:入学する年の4月時点で、専任・非常勤を問わず2年以上学校(学校教育法による)において英語教育に携わっているか、又はその経験がある者
- B:英語教育研究の実績を有する者
- C:次のいずれかの資格を有する者(資格取得日が、出願締切日から遡って2年以内に限る)
 - (1) TOEIC® Listening & Reading Test 850 点以上取得
 - (2)TOEFL iBT®テスト 96点以上取得
 - (3)実用英語技能検定試験1級取得

※外国人学生の出願資格審査について

外国籍の者で受験を希望する者は、事前に出願資格の審査を受けることになります。詳細は、本要項 「4. 外国人学生の出願資格審査について」を参照してください。

2. 出願書類

本学所定の願書提出用封筒に下記の出願書類を封入し、「簡易書留・速達」で送付すること。

- (1)「**入学志願票⑤」**(所定用紙/大学HPからダウンロード可)
- (2)「研究計画書」(所定用紙/大学HPからダウンロード可)
- (3)出願資格に伴う証明書等
 - ・在職証明書 又は 教職経験を証明するもの
 - · 学部の卒業証明書*1·*2
 - ·公立の専任教員の場合、「**大学院受験承認書」**(教育委員会発行)
 - ・英語能力の証明書 (コピー可):出願資格 $\lceil C \rfloor$ の(1)(2)(3)の要件のうちいずれか1つ
 - ・本コースにおいて研究しようとする事柄に関連した学術論文又は学会発表資料いずれか2つ(但し、卒業論文、修士論文などの学位論文は該当しない。)
- (4)外国籍の者は住民票(国籍、在留資格、在留期間が記されている証明書)

但し、住民票が提出できない場合は、大学又は研究機関に所属する者からの推薦状2通(英文、独文、仏文又は日本文)をもって、これに代えることができる(入学後遅滞なく住民票を提出すること)。この場合においては、2通の推薦状は、日本において当該分野の研究に従事する者及び出願者が属する国籍国において当該分野の研究に従事する者からの各1通でなければならない。

- (5)**受験票**(本学所定の振込依頼書(大学HPからダウンロード可)と一連になっているので、銀行窓口で収納印を受けてから切り離すこと。銀行ATM利用の場合は、「ご利用明細 | を同封すること。)
- (6)本学から送付する「受験票」及び「試験場案内図」の返送用封筒(住所・氏名を記入し切手344円分を貼付すること。)
- *1学部の卒業証明書については、結婚等により証明書の氏名が現在の氏名と異なる場合は、氏名変更等を 証明するもの(戸籍抄本等)を添付すること。
- *2外国籍の者で、出願資格審査において出願許可を得た者は、学部の卒業証明書の提出は不要。

3. 入試日程

課程	入試制度	専攻名	外国人出願資格 審査受付期間 (郵送·消印有効)	出願期間 (郵送·消印有効)	試験日	合格発表	入学手続期間 (1回目) (郵送·消印有効)	入学手続期間 (2回目) (郵送·消印有効)
博士	I期入試	社会人入試	7月7日(金) ~ 7月21日(金)	8月28日(月) ~ 9月6日(水)	9月30日(土)	10月5日(木)	10月6日(金) ~ 10月16日(月)	2月16日(金) ~ 2月26日(月)
士 前 期 	Ⅱ期入試	社会人入試	11月29日(水) ~ 12月12日(火)	1月9日(火) ~ 1月17日(水)	2月11日(日・祝)	2月15日(木)	2月16日(金) ~ 2月26日(月)	_

4. 選考方法

- (1)研究計画書(出願時に提出)
- (2)提出された学術論文又は学会発表資料(出願時に提出)
- (3)面接試験(使用言語による質問が行われることがある)
- ※新型コロナウイルス感染症の拡大状況等により、大学が対面方式での実施が困難と判断した場合、オンライン方式で試験を実施する可能性がある。

【外国語学研究科 博士前期課程 英語学専攻 英語教育専修コース 授業科目一覧】

※入学志願票⑤の「志望する指導教員」は、個別演習担当教員より選択すること。

出願にあたり、あらかじめ志望する指導教員と相談することが望ましい。教員のメールアドレス等連絡先は、 獨協大学大学院事務室(表紙裏面参照)に問い合わせること。

	授業科目	授業内容	単位	担当者		
	英語教育学研究 I	第二言語習得研究	4	E. 本橋		
	英語教育学研究Ⅱ	英語教授法研究	4	浅岡千利世		
	英語教育学研究Ⅲ	教育学研究Ⅲ 英語教育研究方法論				
		英語音声教育研究	4	青栁真紀子		
	英語授業特殊研究	英語教育ICT活用研究	4	休講		
専		英語教育教材研究	4	休講		
専攻科目	日英対照研究	統語論	4	安井美代子		
目		意味論	4	小早川 暁		
	英語表現研究	スピーキング・スキルズ	4	休講		
		ライティング・スキルズ	4	E.J.ナオウミ (兼任)		
				E. 本橋		
	個別演習	特定課題研究指導	4	浅岡千利世		
				羽山 恵		
				小早川 暁		
et ats				児嶋 一男		
特 別				柿田 秀樹		
専	文献研究		2**	永野 隆行		
特別専門科目				金子 芳樹		
				原 成吉(兼任)		
				前沢 浩子		

[※]は半年で完結する科目である。

外国語学研究科【博士後期課程】 ドイツ語学専攻 / 英語学専攻 / フランス語学専攻

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1)修士の学位を有する者
- (2)2024年3月、修士の学位を取得する見込の者
- (3)本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者
- (4)研究科において、修士の学位と同等以上の学力があると認めた者
- ※(3)(4)の出願者は、11月28日までに獨協大学大学院事務室(表紙裏面参照)に問い合わせること。

※英語学専攻の出願資格について

英語学専攻は、上記(1)~(4)のいずれかの出願資格に加え、英語能力を証明する次のいずれかの資格が必要となります(資格取得日が出願締切日から遡って2年以内に限る)。

- ①TOEIC® Listening & Reading Test 850点以上取得
- ②TOEFL iBT®テスト 96点以上取得
- ③実用英語技能検定試験1級取得

2. 出願書類

本学所定の願書提出用封筒に下記の出願書類を封入し、「簡易書留・速達」で送付すること。

- (1)「**入学志願票⑥」**(所定用紙/大学HPからダウンロード可)
- (2)「研究計画書」(所定用紙/大学HPからダウンロード可)
- (3)修士の学位論文(写しでよい)製本していないもの1部。但し、ページを振ること。
 - 注1. 2024年3月博士前期課程(修士課程)修了見込の者は提出済み又は提出予定の修士論文を提出する こと。
 - 注2.2024年3月本大学院外国語学研究科博士前期課程修了見込の者は不要。
 - 注3. 修士論文のない者については、教員の指導の下で作成した論文及び指導教員等の推薦状をもってこれに代えることができる。
 - 注4. 修士論文以外の研究業績がある者は、「研究業績リスト(所定用紙/大学HPからダウンロード 可)」を提出すること。
- (4)出願書類(3)の修士論文又はこれに準ずるものの概要(所定用紙/大学HPからダウンロード可)
- (5)博士前期課程の成績証明書*1
- (6)博士前期課程の修了証明書*1又は修了見込証明書
- (7) 【英語学専攻のみ】 **英語能力の証明書 (コピー可)**:出願資格①②③の要件のうちいずれか1つ
- (8)外国籍の者は住民票(国籍、在留資格、在留期間が記されている証明書)

但し、住民票が提出できない場合は、大学又は研究機関に所属する者からの推薦状2通(英文、独文、仏文又は日本文)をもって、これに代えることができる(入学後遅滞なく住民票を提出すること)。この場合においては、2通の推薦状は、日本において当該分野の研究に従事する者及び出願者が属する国籍国において当該分野の研究に従事する者からの各1通でなければならない。

- (9)**受験票**(本学所定の振込依頼書(大学HPからダウンロード可)と一連になっているので、銀行窓口で収納印を受けてから切り離すこと。銀行ATM利用の場合は、「ご利用明細」を同封すること。)
- (10)本学から送付する「受験票」及び「試験場案内図」の返送用封筒(住所・氏名を記入し切手344円分を貼付すること。)

^{*1(5)(6)}については、結婚等により証明書の氏名が現在の氏名と異なる場合は、氏名変更等を証明するもの (戸籍抄本等)を添付すること。

3. 入試日程

課程	出願期間 (郵送·消印有効)	試験日	合格発表	入学手続期間 (郵送·消印有効)
博士後期	1月9日(火)~1月17日(水)	2月11日(日·祝)	2月15日(木)	2月16日(金)~2月26日(月)

4. 選考方法

- (1)研究計画書(出願時に提出)
- (2)提出された修士の学位論文又はこれに準ずるもの(出願時に提出)
- (3)面接試験(使用言語による質問が行われることがある。対面試験又はオンライン試験を選択)
- ※対面試験/オンライン試験の選択は、出願時のみ可能です(「出願志願票⑥」所定欄にて選択)。
- ※オンライン試験は「Zoom」を使用して実施します。オンライン試験を希望する者は、試験日の1週間前を目途にオンライン試験の受験環境を確認するためのリハーサルを行います。リハーサル日程については個別にメールで連絡します。
- ※オンライン試験に必要な接続環境について質問がある場合は、獨協大学大学院事務室(表紙裏面参照)に 問い合わせること。

5. その他

志望者は、あらかじめ志望する指導教員と連絡をとり、相談すること。

※教員のメールアドレス等、連絡先が不明な場合は獨協大学大学院事務室(表紙裏面参照)に問い合わせる こと。

【外国語学研究科 博士後期課程 授業科目一覧】

[注意] 入学志願票⑥の「志望する研究分野」「志望する指導教員」欄の記載について

- ・「志望する研究分野」は、授業科目を参考に記載すること。(例:ドイツ語学) ・「志望する指導教員」は、演習を担当している教員*から選択し、記載すること。 **出願にあたり、あらかじめ志望する指導教員と連絡をとり、相談すること。教員のメールアドレス等連絡先は、獨協大学大学院事務室(表紙裏面参照)に問い合わせること。

ドイツ語学専攻

授業科目	単位	担当者
ドイツ語学特殊研究	4	境 一三
ドイツ語学特殊演習	4	境 一三
ドイツ語学特殊研究	4	相澤 啓一
ドイツ語学特殊演習	4	相澤 啓一
ドイツ語学特殊研究	4	柿沼 義孝 (兼任)
ドイツ語学特殊演習	4	休 講
ドイツ文学特殊研究	4	矢羽々 崇
ドイツ文学特殊演習	4	矢羽々 崇
ドイツ文学特殊研究	4	渡部 重美
ドイツ文学特殊演習	4	渡部 重美
ドイツ文学特殊研究	4	工藤 達也
ドイツ文学特殊演習	4	工藤 達也
ドイツ語テクスト理論研究	4	休講
ドイツ語テクスト理論演習	4	休講
ドイツ歴史文化研究	4	山本 淳
ドイツ歴史文化演習	4	山本 淳
ドイツ政治社会研究	4	大重光太郎
ドイツ政治社会演習	4	大重光太郎

英語学専攻

授業科目	単位	担当者
英語学研究	4	安井美代子
英語学演習	4	安井美代子
英米文学研究	4	児嶋 一男
英米文学演習	4	児嶋 一男
英米文学研究	4	原 成吉 (兼任)
英米文学演習	4	休講
英語文化研究	4	休講
英語文化演習	4	休講
国際関係論研究	4	竹田いさみ (兼任)
国際関係論研究	4	金子 芳樹
国際関係論演習	4	金子 芳樹
国際関係論研究	4	永野 隆行
国際関係論演習	4	永野 隆行
国際関係論研究	4	水本 義彦
国際関係論演習	4	水本 義彦
コミュニケーション論研究	4	佐々木輝美
「コミュニケーション論演習	4	佐々木輝美
コミュニケーション論研究	4	板場 良久
コミュニケーション論演習	4	板場 良久
コミュニケーション論研究	4	柿田 秀樹
コミュニケーション論演習	4	柿田 秀樹

フランス語学専攻

- > > > 1 1 4 2 3 4 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4		
授業科目	単位	担当者
フランス語学特殊研究	4	田中 善英
フランス語学特殊演習	4	田中 善英
フランス語学特殊研究	4	木田 剛
フランス語学特殊演習	4	木田 剛
フランス語教育特殊研究	4	休講
フランス語教育特殊演習	4	休講
フランス文学特殊研究	4	江花 輝昭
フランス文学特殊演習	4	江花 輝昭
フランス思想特殊研究	4	筒井 伸保
フランス思想特殊演習	4	筒井 伸保
フランス文化特殊研究	4	藤田・朋久
フランス文化特殊演習	4	藤田川外

獨協大学大学院入学志願票③

【博:	士前	期課	程 外国	国語学	研究科	4 】 受験 番号					
	上前期(上前期(外国	語学	研究科			専攻	写	真貼付	怵
フリ	カ゛ナ					前学	籍番号	(本学出身者)	タテ 4	cm×3	3cm
氏	名								・上半身	・脱巾	眉
生年 (西	月日 (暦)		年 月	日生		 国籍 表			・出願3ヶ月以内に撮影		
		₸			メールアトレ	ス:					
住	所					t tr. attta					
		TEL	自宅:	÷	<u> </u>	携帯	1	11 市北力	-1- 11	<u>- 167</u>	た ㅁ
))/		1. 224	学校	(名	字部・伽	开究科名	子	科·専攻名		・修了	
学	歴	大学							年		·卒業見込
		大学院							年	月修「	·修了見込
職	歴		年 月~	年 月							
			年 月~	年 月) 0 任城		か か	-1-/	1. 秋风 1子)	+ 1 H
 教員的	免許状	父	付(見込)年	•		で種類		教科	父仆	寸都道)	付県
********	лант и		年	月 日							
卒業論	文題目										
又はゼ	ミテーマ		(指導教員名)		
	!する 分野*1					志望する 指導教員					
<本学)	入学志望	理由>									
	【笙記念	上公二	『免除資格	1							
本博	英語学専	攻志願:	者で、筆記試	- 験一部免除	を希望する場	場合、下記のい	ハずれか	·に○をつけたう;	えで、英	語能力の)証明書
英士	(コピー可	「) を添た	 すること(資	格取得日が	出願締切日か	いら遡って2年	三以内に	限る)。			
英語学専攻博士前期課程			*Listening &				点				
専期	` '		LiBT®テス	`	点						
1 程	()	IELTS ^T									
	(4)	実用英	語技能検定	試験	1級						

[※]太線内の受験番号以外は全て記入すること。

^{*1} P.30~32の注意事項を確認した上で、記入すること。

獨協大学大学院入学志願票④

【博士前期	期課程 外国	国語学研究	"科】 受験	番号					
□社会人入試 I 期 □社会人入試 II 期 英語学専攻 (2年課程)					写真貼付欄				
フリガナ							7	EX mc	
氏 名							・上半身	・脱巾	目
生年月日 (西暦)	年	月 日生	年 齢 歳	国籍			・出願37	- 月以内	に撮影
住所	〒		メールアト゛レス:						
	TEL 自宅:			携帯:					
		学校名	学部·研究		学科	·専攻名	卒業	・修了	年月
学 歴	大 学						年	月卒	業
	大学院						年		了·修了見込
職歴	年	加続期間 月~ 年	月	勤務	务先	継続・未定・	× 104		
	交付(見記	込)年月日	免許状の	種類	- 孝	牧科		十都道原	
教員免許状	年	月 日							
志望する 研究分野*1				志望 指導教					
<本学入学志宝	型理由>								
	(1)TOEIC [®] List (2)TOEFL iBT	の資格を有する ening & Readin [®] テスト 96点以 能検定試験 1 紛	g Test 850点」 L上取得			から遡って20	年以内に	[限る]	

[※]太線内の受験番号以外は全て記入すること。

^{*1} P.31の注意事項を確認した上で、記入すること。

獨協大学大学院入学志願票⑤

【博士前其	明課程 外国	国語学研究	7科】	受験	潘号					
	入試 I 期 入試 I 期	英語学専攻	英語	教育専	修コー	ス(1年コ	ース)	定	古日上人	L 1 89
フリガナ	7 (1120 = 743							_	真貼作 cm×ヨ	リイ東 1コ 3cm
氏 名								・上半身	r·脱	.中冒
生年月日 (西暦)	年	月 日生	年	歳	国籍			・出願3	ヶ月以内	内に撮影
	〒		メールア	ト`レス:						
住所	TEL 自宅:				携帯:					
		学校名	学部	び·研究	科名	学科·専	攻名	卒業	・修了	年月
学歴	大 学							年	月卒	学
	大学院							年	月修	:了·修了見込
	単	加続期間			勤利	务先		入学後		
職 歴	年	月~ 年	月				継続未定			
北日左先小	交付(見)	込)年月日	年月日 免許状の種類 教科			ŀ	交付	寸都道	府県	
教員免許状	年	月 日								
志望する 指導教員*1										
<本学入学志望	2理由>									
出願資格	に携わって B: 英語教育研 C: 次のいずれ (1)TOEIC [®] I (2)TOEFL iE	当する者 の4月時点で、専 いるか、又はその 所究の実績を有す かの資格を有す。 istening & Readi 3T [®] テスト 96点以 技能検定試験 1	経験がる る者(資 ing Test L上取得	ある者 格取得日 850点以	日が、出原					語教育

[※]太線内の受験番号以外は全て記入すること。

^{*1} P.35の注意事項を確認した上で、記入すること。

獨協大学大学院入学志願票⑥

【博士後期課程 外国語学研究科】 番号 外国語学 博士後期 研究科 専攻 写真貼付欄 フリカ゛ナ 前学籍番号(本学出身者) タテ 4cm×3コ 3cm 氏 名 ·上半身 ·脱帽 年 齢 ・出願3ヶ月以内に撮影 生年月日 年 国籍 月 日生 (西暦) 歳 メールアト゛レス: 住 所 TEL 自宅: 携帯: 学校名 学部·研究科名 学科·専攻名 卒業·修了年月 大 学 月 卒業 学 歴 大学院 月 修了·修了見込 年 月~ 年 月 職 歴 年 月~ 年 月 交付(見込)年月日 免許状の種類 教科 交付都道府県 教員免許状 月 H 面接試験の形式 □ 対面面接を希望する □ オンライン面接を希望する (該当する形式に ✓) 卒業論文題目 又はゼミテーマ (指導教員名 修士論文題目 (指導教員名 志望する指導教員*1 志望する研究分野*1 <本学入学志望理由> 英語学専攻志願者は、下記のいずれかに○をつけたうえで、英語能力の証明書 (コピー可) を添付すること (資格取得 英出語等 日が出願締切日から遡って2年以内に限る)。 (1) TOEIC[®]Listening & Reading Test 点 学専 (2) TOEFL iBT®テスト 点 (3) 実用英語技能検定試験

※太線内の受験番号以外は全て記入すること。

^{*1} P.38の注意事項を確認した上で、記入すること。

(外国語学研究科 博士前期課程出願者用) 全 枚中 枚目 研究計画書 志望する指導教員名 課程 課程 フリカ・ナ 研究科 研究科名 氏名 専攻 専攻名 テーマ・問題意識・研究計画等(学部での卒論・演習のテーマ等に言及することも可) 別紙添付も可(40字×30行程度)

(裏面も利用可)

 全	枚中	枚目

(外国語学研究科	博士後期課程出願者用)			全	枚中	枚目
	研究計画書	志望する指導教員名				
研究科名	外国語学	研究科	フリカ゛ナ			
専攻名		専攻	氏名			
テーマ・問題意識・研究				別紙添	付も可(40字×9	0行程度)

(外国語学研究科	斗博士後期課程出願者用)				全	枚中	枚目
	研究計画書		志望す	る指導教員名			
研究科名	外国語学	研究科	フリカ゛ナ	,			
専攻名		専攻	氏名				
テーマ・問題意識・研	开究計画等				別紙添	付も可(40字×9	0行程度)

(外国語学研究科	博士後期課程出願者用)			全	枚中	枚目
	研究計画書	志望する指導教員名				
研究科名	外国語学	研究科	フリカ゛ナ			
専攻名		専攻	氏名			
テーマ・問題意識・研究				別紙添	付も可(40字×9	0行程度)

01 Half 3 (1) 011 10 = 12,70 = (1 = 10,70 = 11,10)	フリカ゛ナ		
研究業績リスト			
	氏名		
修士論文以外の研究業績がある者は以下に記載すること(雑誌論文	、紀要論文	て、学会・研究会報告など)	別紙添付も可

(博士後期課程	邑出願者用) 40字×30行を2枚程度になるように言	己入すること	と。別紙添付可。	全	枚中	枚目
修士論文の概要			る指導教員名			
研究科名	研究科	フリカ゛ナ				
専攻名	専攻	氏名				
<論文題目)	>					

(裏面へ続く)

全	枚中	枚目

7. 経済学研究科

経済学研究科【博士前期課程】経済・経営情報専攻

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1)大学を卒業し、学士の学位を有する者(学部不問)
- (2)2024年3月、大学卒業見込の者(学部不問)
- (3)学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- (4)外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5)外国において学校教育における16年の課程を修了した者、又は15年の課程を修了し、本大学院において、 所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (6)外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、その国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7)専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8)文部科学大臣の指定した者
- (9)獨協大学経済学部第3学年に在学し、本大学院経済学研究科が成績優秀であると認めた者
- (10)本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者
- (11)その他本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
 - ※(4)~(11)の出願者は、I期入試は7月6日、II期入試は11月28日までに獨協大学大学院事務室(表紙裏面参照)に問い合わせること。

※外国人学生の出願資格審査について

外国籍の者で受験を希望する者は、事前に出願資格の審査を受けることになります。詳細は、本要項「4.外国人学生の出願資格審査について」を参照してください。

2. 出願書類

本学所定の願書提出用封筒に下記の出願書類を封入し、「簡易書留・速達」で送付すること。

- (1)「**入学志願票⑦」**(所定用紙/大学HPからダウンロード可)
- (2)「研究計画書」(所定用紙/大学HPからダウンロード可)
- (3)学部の成績証明書*1.*2 (大学院修了者は大学院の成績証明書も併せて提出)
- (4)学部の卒業証明書*1・*2又は卒業見込証明書

(大学院修了者は「修了証明書*1」、修了見込の者は「修了見込証明書」も併せて提出)

(5)外国籍の者は住民票(国籍、在留資格、在留期間が記されている証明書)

但し、住民票が提出できない場合は、大学又は研究機関に所属する者からの推薦状 2 通 (英文、独文、仏文又は日本文)をもって、これに代えることができる (入学後遅滞なく住民票を提出すること)。この場合においては、2 通の推薦状は、日本において当該分野の研究に従事する者及び出願者が属する国籍国において当該分野の研究に従事する者からの各 1 通でなければならない。

- (6)**受験票**(本学所定の振込依頼書(大学HPからダウンロード可)と一連になっているので、銀行窓口で収納印を受けてから切り離すこと。銀行ATM利用の場合は、「ご利用明細」を同封すること。)
- (7)**本学から送付する「受験票」及び「試験場案内図」の返送用封筒**(住所・氏名を記入し切手344円分を貼付すること。)
- *1(3)(4)については、結婚等により証明書の氏名が現在の氏名と異なる場合は、氏名変更等を証明するもの (戸籍抄本等)を添付すること。
- *2外国籍の者で、出願資格審査において出願許可を得た者は、(3)(4)は不要。

3. 入試日程

課程	専攻 入試制度名	外国人出願資格 審査受付期間 (郵送·消印有効)	出願期間 (郵送·消印有効)	試験日	合格発表	入学手続期間 (1回目) (郵送·消印有効)	入学手続期間 (2回目) (郵送·消印有効)
博士	I 期入試	7月7日(金) ~ 7月21日(金)	8月28日(月) ~ 9月6日(水)	9月30日(土)	10月5日(木)	10月6日(金) ~ 10月16日(月)	2月16日(金) ~ 2月26日(月)
士 前 期 	Ⅱ期入試	11月29日(水) ~ 12月12日(火)	1月9日(火) ~ 1月17日(水)	2月11日(日·祝)	2月15日(木)	2月16日(金) ~ 2月26日(月)	-

4. 試験

	筆記試験 英語および入学後の志望専攻科目の計2科目				
9:30~10:30 英語 (60分)	※外国人学生は英語に代えて日本語を選択することができる。 (注) 英語受験者には、大学で貸与する英和辞書の使用を認める。	主として志望す			
11:00~12:30 入学後の 志望専攻科目 (90分)	※出願時に提出の「入学志願票⑦」に記載した入学後の志望専攻科目が受験科目となる。	る専攻分野について行う。			

経済学研究科【博士前期課程】経済・経営情報専攻ー社会人入試ー

1. 出願資格

入学する年の4月時点において、大学卒業(又はそれと同等)後3年を経過した者とする。

※外国人学生の出願資格審査について

外国籍の者で受験を希望する者は、事前に出願資格の審査を受けることになります。詳細は、本要項「4.外国人学生の出願資格審査について」を参照してください。

2. 出願書類

本学所定の願書提出用封筒に下記の出願書類を封入し、「簡易書留・速達」で送付すること。

- (1)「**入学志願票®」**(所定用紙/大学HPからダウンロード可)
- (2)「研究計画書」(所定用紙/大学HPからダウンロード可)
- (3)学部の卒業証明書*1・*2 (大学院修了者は大学院の修了証明書も併せて提出)
- (4)学部の成績証明書*1・*2 (大学院修了者は大学院の成績証明書も併せて提出)
- (5)外国籍の者は住民票(国籍、在留資格、在留期間が記されている証明書)

但し、住民票が提出できない場合は、大学又は研究機関に所属する者からの推薦状2通(英文、独文、仏文又は日本文)をもって、これに代えることができる(入学後遅滞なく住民票を提出すること)。この場合においては、2通の推薦状は、日本において当該分野の研究に従事する者及び出願者が属する国籍国において当該分野の研究に従事する者からの各1通でなければならない。

- (6)**受験票**(本学所定の振込依頼書(大学HPからダウンロード可)と一連になっているので、銀行窓口で収納印を受けてから切り離すこと。銀行ATM利用の場合は、「ご利用明細」を同封すること。)
- (7)本学から送付する「受験票」及び「試験場案内図」の返送用封筒(住所・氏名を記入し切手344円分を貼付すること。)
- *1(3)(4)については、結婚等により証明書の氏名が現在の氏名と異なる場合は、氏名変更等を証明するもの (戸籍抄本等)を添付すること。
- *2外国籍の者で、出願資格審査において出願許可を得た者は、(3)(4)は不要。

3. 入試日程

課程	入試制度	専攻名	外国人出願資格 審査受付期間 (郵送·消印有効)	出願期間 (郵送·消印有効)	試験日	合格発表	入学手続期間 (1回目) (郵送·消印有効)	入学手続期間 (2回目) (郵送·消印有効)
博士	I期入試	社会人入試	7月7日(金) ~ 7月21日(金)	8月28日(月) ~ 9月6日(水)	9月30日(土)	10月5日(木)	10月6日(金) ~ 10月16日(月)	2月16日(金) ~ 2月26日(月)
士 前 期	Ⅱ期入試	社会人入試	11月29日(水) ~ 12月12日(火)	1月9日(火) ~ 1月17日(水)	2月11日(日・祝)	2月15日(木)	2月16日(金) ~ 2月26日(月)	-

4. 選考方法

- (1)研究計画書(出願時に提出)
- (2)面接試験

経済学研究科【博士前期課程】経済・経営情報専攻ー特別入試ー

1. 出願資格及び選考方法

出願資格	(1)2021年度又は2022年度に大学を卒業し、学士の学位を有する者(学部不問) (2)2023年度大学卒業見込の者(学部不問)
選考方法	・過去3年以内の卒業論文(日本語又は英語)又はそれに準ずる論文。他言語の場合は、日本語又は英語に翻訳したもの。 ・同上の要旨(日本語で2,000字前後)※出願時に提出 ・研究計画書 ※出願時に提出 ・面接試験

※外国人学生の出願資格審査について

外国籍の者で受験を希望する者は、事前に出願資格の審査を受けることになります。詳細は、本要項「4.外国人学生の出願資格審査について」を参照してください。

2. 出願手続

本学所定の願書提出用封筒に下記の出願書類を封入し、「簡易書留・速達」で送付すること。

- (1)「**入学志願票⑨**」(所定用紙/大学HPからダウンロード可)
- (2)「研究計画書」(所定用紙/大学HPからダウンロード可)
- (3)過去3年以内の卒業論文(日本語又は英語)又はそれに準ずる論文(枚数等適格性は経済学研究科の判断による)。他言語の場合は、日本語又は英語に翻訳したもの。

同上の要旨(日本語で2,000字前後)。

- (4)**学部の成績証明書***1·*2 (大学院修了者は、大学院の「成績証明書*1」も併せて提出)
- (5)学部の卒業証明書*1・*2又は卒業見込証明書

(大学院修了者は「修了証明書*1」、修了見込の者は「修了見込証明書」も併せて提出)

(6) 外国籍の者は住民票(国籍、在留資格、在留期間が記されている証明書)

但し、住民票が提出できない場合は、大学又は研究機関に所属する者からの推薦状2通(英文、独文、仏文又は日本文)をもって、これに代えることができる(入学後遅滞なく住民票を提出すること)。この場合においては、2通の推薦状は、日本において当該分野の研究に従事する者及び出願者が属する国籍国において当該分野の研究に従事する者からの各1通でなければならない。

- (7)**受験票**(本学所定の振込依頼書(大学HPからダウンロード可)と一連になっているので、銀行窓口で収納印を受けてから切り離すこと。銀行ATM利用の場合は、「ご利用明細」を同封すること。)
- (8)本学から送付する「受験票」及び「試験場案内図」返送用封筒(住所・氏名を記入し切手344円分を貼付すること。)
- $*^{1}(4)(5)$ については、結婚等により証明書の氏名が現在の氏名と異なる場合は、氏名変更等を証明するもの(戸籍抄本等)を添付すること。
- *2外国籍の者で、出願資格審査において出願許可を得た者は、(4)(5)は不要。

3. 入試日程

課程	専攻 入試制度名	外国人出願資格 審査受付期間 (郵送·消印有効)	出願期間 (郵送·消印有効)	試験日	合格発表	入学手続期間 (郵送·消印有効)
博士前期	特別入試	11月29日(水) ~ 12月12日(火)	1月9日(火) ~ 1月17日(水)	2月11日(日・祝)	2月15日(木)	2月16日(金) ~ 2月26日(月)

【経済学研究科 博士前期課程<昼夜開講制> 授業科目一覧】

・社会人入試における入学者がいた場合、下表(〇)の講義科目は"夜間及び土曜日開講"となる(2年分掲載)。 演習科目においても、社会人の入学者がいた場合、"夜間及び土曜日開講"となる。

<一般入試志願者へ>

・入学志願票⑦の「志望する専攻科目」・「志望する指導教員名」は、P.62~ P.63演習科目の表より選び記載すること。 (出願前に獨協大学大学院事務室 (表紙裏面参照) を通して志望する指導教員と連絡を取ること。)

<社会人入試志願者へ>

・入学志願票®の「志望する専攻科目」・「志望する指導教員名」は、P.62~P.63演習科目の表より選び記載すること。 (出願前に獨協大学大学院事務室(表紙裏面参照)を通して志望する指導教員と連絡を取ること。)

<特別入試志願者へ>

・入学志願票⑨の「志望する専攻科目」・「志望する指導教員名」は、P.62~ P.63演習科目の表より選び記載すること。 (出願前に獨協大学大学院事務室 (表紙裏面参照) を通して志望する指導教員と連絡を取ること。)

経済・経営情報専攻経済・経営コース

講義科目

1. 田藤経済学 1 (ま 2 ロ経済学)	日開講
# 経済理論研究 2 理論経済学 (2 月 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1	2025年月
	0
4 現金統治学 4 以下 総本 6 統 6 统 6 统 6 统 6 统 6 统 6 统 6 统 6 统 6 统 6 统 6 统 6 统 6 统 6 统	
おけらればのでは、	0
日本学院学生 4 黒木 充 ○ 日本学院学生 4 株 薄 ○ 日本社会史 4 株 薄 ○ 日本社会理学 4 人竹 仲郎 ○ 日本社会理学 4 株 薄 ○ 日本社会理学 4 株 薄 ○ 日本社会理学 4 株 薄 ○ 日本社会理学 4 株	$\overline{}$
経済史研究	
経済史研究 2.日本経済史 4 市原 博 ○ 3.日本社会史 4 休 海 海 1.経済政策部 4 東 適平 ○ 2.経済政策部 4 東 適平 ○ 2.経済政策部 4 東 適平 ○ 3.日然政策部 4 東 海	
1. 日本社会史	
経済政策研究 1.経済政策研究	
経済 (基済地理字 4 大竹 仲郎) 1 (日本 東京	0
経済政策研究	
経済政策研究	
経済	=
7.都市経済学 4 会権 透 ○ 1.財政学 4 駅村 容康 ○ 2.地方財政論 4 株 講 ○ 3.公共経済学 4 協 講 ○ 4 保 講 ○ 5.保険経済論 4 株 講 ○ 1.オセアニア経済論 4 株 講 ○ 2.アメリカ経済論 4 株 講 ○ 2.アメリカ経済論 4 本田 浩邦 ○ 3.東アジア・中国経済論 4 本田 浩邦 ○ 5.国際貿易論 4 株 講 ○ 6.国際公共政策論 4 株 講 ○ 7.地球環境論 4 株 講 ○ 8.国際金融論 4 株 講 ○ 1.経営管理論 1 (経営管理総論) 4 黒川 文子 ○ 2.経営管理論 1 (経営管理総論) 4 黒川 文子 ○ 2.経営管理論 1 (経営管理総論) 4 黒川 文子 ○ 2.経営管理論 1 (経営管理論) 4 国語 康弘 ○ 3.経営機論 4 成 報 ○ 4 企業論 4 上坂 卓郎 ○ 6.経営財務論 4 株 講 ○ 7.マーケティング論 4 有吉 秀樹 ○ 8.広告論 4 株 講 ○ 9.国際経営論 4 株 講 ○ 9.国際経営論 4 株 講 ○ 4 株 講 ○ 5.常記論 4 株 講 ○ 4 社会会計論 4 株 講 ○ 5.特記論 4 株 講 ○ 6.原価計算論 4 株 講 ○ 7.会計監査論 4 株 講 ○ 6.原価計算論 4 株 講 ○ 7.会計監査論 4 株 講 ○ 6.原価計算論 4 株 講 ○ 7.会計監査論 4 株 講 ○ 8.民務会計論 4 株 講 ○ 9.日際会計論 4 株 講 ○ 6.原価計算論 4 株 講 ○ 7.会計監査論 4 株 講 ○ 8.民務会計論 4 株 講 ○ 8.民務会計論 4 株 講 ○ 9.日際会計論 4 株 講 ○ 4 株 講 ○ 9.日際会計論 4 株 講 ○ 4 株 講 ○ 9.日際会計論 4 株 講 ○ 4 株 講 ○ 9.日際会計論 4 株 講 ○ 4 株 講 ○ 6 日本会社 ○ ○ 7 中 ○ ○ ○ 7 中 ○ ○ ○ ○ 8 日本会社 ○ ○ ○ ○ 9 日本会社 ○ ○ ○ ○ ○ 9 日本会社 ○ ○ ○ ○ ○ ○ 9 日本会社 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 9 日本会社 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 9 日本会社 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 9 日本会社 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 9 日本会社 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 9 日本会社 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	=
8.日本経済論 4 休 講 1.財政学 4 野村 谷康 ○ 2.地上財政論 4 休 講 3.公共経済学 4 高畑純一郎 4 金融編画 4 休 講 3.公共経済学 4 高畑純一郎 4 依 講 ○ 3.公共経済学 4 休 講 ○ 3.東アア・中国経済論 4 休 講 ○ 3.東アア・中国経済論 4 本田 古邦 ○ 3.東アア・中国経済論 4 本田 古邦 ○ 3.東アア・中国経済論 4 本田 古邦 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	0
1.財政学	
財政金融研究 4 休 講 6 株 講 6 株 講 6 株 講 6 株 講 6 株 講 6 株 講 6 株 講 6 株 講 6 株 講 6 株 ま ま 4 株 講 6 株 ま ま 4 株 講 6 株 ま 4 株 ま 4 株 ま 4 株 ま 4 株 ま ま 4 株 ま 4 株 ま 4 株 ま 4 株 ま 4 株 ま ま 4 株 ま 4 株 ま 4 株 ま 4 ま ま ま 4 ま ま ま ま	
財政金融研究	
4.金融論 4 熊本 尚雄 ○ 1.オセアニア経済論 4 休 講 2.アメリカ経済論 4 休 講 2.アメリカ経済論 4 本田 浩邦 3.東アジア・中国経済論 4 本田 浩邦 ○ 3.東アジア・中国経済論 4 本田 浩邦 ○ 1.729変更) ○ 5.国際貿易論 4 北山 昌幸 ○ 6.国際公共政策論 4 休 講 ○ 1.经营管理論Ⅱ (人的資源管理論) 4 別別 東京 ○ 2.経営管理論Ⅱ (人的資源管理論) 4 別別 文子 ○ 2.経営管理論Ⅱ (人的資源管理論) 4 別別 文子 ○ 2.経営管理論Ⅱ (人的資源管理論) 4 別別 東京 ○ 4 上坂 卓郎 ○ 6.経管財務論 4 休 講 ○ 7.マーケティング論 4 古書 秀樹 ○ 7.マーケティング論 4 有吉 秀樹 ○ 1.会計学 4 休 講 ○ 1.会計学 4 休 講 ○ 1.会計学 4 休 講 ○ 2.日務会計論 4 休 講 ○ 3.香型会計論 4 休 講 ○ 3.昼型会計論 4 休 講 ○ 4.昼型会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社	
1. オ・フェア経済論	0
1.オセアニア経済論 4 休 講 2.アメリカ経済論 4 本田 治邦 ○ 3.東アジア・中国経済論 4 本田 治邦 ○ 3.東アジア・中国経済論 4 本田 治邦 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
2.アメリカ経済論 4 本田 浩邦 3.東アジア・中国経済論 4 全 報題 2024年度休講 4.開発経済学 4 高安 健一 (11/29変更) (11/29変更) 5.国際貿易論 4 休 講 6.国際公共政策論 4 休 講 7.地球環境論 4 休 講 8.国際金融論 4 徳水 潤二 1.経営管理論 I (人的資源管理論) 4 周部 康弘 3.経営組織論 4 京松 和幸 4.企業論 4 平井 店故 5.ベンチャー企業論 4 上東 卓郎 6.経営財務論 4 休 講 9.国際経営論 4 休 講 9.国際経営論 4 小林 哲也 1.会計学 4 休 講 会計学 4 休 講 会計論 4 休 講 会計所完 4 休 講 6.原価計算論 4 休 講 6.原産計論 4 休 講 6.原産財務論 4 休 講 6.経営 4 休 講 6.経営 4 休 講 6.経営財務論 4 休 講 6.経営財務論 4 休 講	
国際経済研究 1	
4. 開発経済学 4 高安 健一 (11/29変更) ○ 5. 国際貿易論 4 米山 昌幸 6. 国際公共政策論 7. 地球環境論 4 休 講 7. 地球環境論 4 休 講 8. 国際金融論 4 徳永 潤二 1. 経営管理論 1 (経営管理総論) 4 黒川 文子 2. 経営管理論 1 (人的資源管理論) 4 同部 康弘 3. 経営組織論 4 高校 和幸 ○ 4. 企業論 4 上坂 卓郎 6. 経営財務論 4 休 講 ○ 5. ベンチャー企業論 4 上坂 卓郎 6. 経営財務論 4 休 講 ○ 10. 経営戦略論 4 休 講 ○ 10. 経営戦略論 4 休 講 ○ 10. 経営戦略論 4 休 講 ○ 2. 財務会計論 4 休 講 ○ 3. 管理会計論 4 休 講 ○ 3. 管理会計論 4 休 講 ○ 5. 溥記論 4 休 講 ○ 6. 原油計算論 4 休 休 講 ○ 6. 原油計算論 4 休 講 ○ 6. 原油計算論 4 休 排 ○ 6. 原油計算論 4 休	
国際経済研究	0
5. 国際貿易論	
花園家金融論 4 休 講 8 国際金融論 4 徳永 潤二 1.経営管理論 I (経営管理総論) 4 黒川 文子 2.経営管理論 I (人的資源管理論) 4 同部 康弘 3.経営組織論 4 高松 和幸 4.企業論 4 上坂 卓郎 6.経営財務論 4 休 講 7.マーケティング論 4 有吉 秀樹 8.広告論 4 休 講 9.国際経営論 4 小林 哲也 10.経営戦略論 4 休 講 1.会計学 4 内倉 滋 (兼任) 2.財務会計論 4 休 講 3.管理会計論 4 休 講 4.社会会計論 4 休 講 6.原価計算論 4 依 講 6.原価計算論 4 休 講 9.国際会計論 4 休 講 4 休 講 4 休 講 9.国際会計論 4 休 講 4 株 講 4 株 講 9.国際会計論 4 休 講	0
8. 国際金融論	
経営管理論 I (経営管理総論) 4 黒川 文子 2.経営管理論 II (人的資源管理論) 4 岡部 康弘 3.経営組織論 4 百松 和幸 4.企業論 4 平井 岳哉 5.ベンチャー企業論 4 上坂 卓郎 6.経営財務論 4 休 講 7.マーケティング論 4 有吉 秀樹 8.広告論 4 休 講 9.国際経営論 4 小林 哲也 10.経営戦略論 4 休 講 1.会計学 4 内倉 滋 (兼任) 2.財務会計論 4 休 講 3.管理会計論 4 香取 衛 4 大坪 史治 5 薄記論 5. 薄記論 4 休 講 6.原価計算論 4 陳 講 7.会計監査論 4 休 講 9.国際会計論 4 休 講 9.国際会計論 4 休 講 4 休 講 9.国際会計論 4 休 講 4 休 講 9.国際会計論 4 休 講 4 休 講 4 株 講 8.稅務会計論 4 休 講 9.国際会計論 4 休 講 4 休 講 4 株 講 6.原本計論 4 休 講 7.会計監査論 4 休 講 8.稅務会計論 4 休 講 9.国際会計論 4 休 講 6.原本計論 4 株 講 7.会計監查論 4	
経営研究 2.経営管理論Ⅱ (人的資源管理論) 4 同部 康弘 3.経営組織論 4 同部 康弘 4.企業論 4 平井 岳哉 5.ベンチャー企業論 4 上坂 卓郎 6.経営財務論 4 休 講 7.マーケティング論 4 有吉 秀樹 8.広告論 4 休 講 9.国際経営論 4 休 講 1.会計学 4 内倉 滋 (兼任) 2.財務会計論 4 休 講 3.管理会計論 4 休 講 4.社会会計論 4 大坪 史治 5.簿記論 4 休 講 6.原価計算論 4 依 講 7.会計監査論 4 休 講 9.国際会計論 4 休 講 10.公会計 4 株 講	0
経営研究 3.経営組織論 4 P井 岳哉 4.企業論 4 P井 岳哉 5.ベンチャー企業論 4 上坂 卓郎 6.経営財務論 4 休 講 7.マーケティング論 4 有吉 秀樹 8.広告論 4 休 講 9.国際経営論 4 小林 哲也 10.経営戦略論 4 休 講 4 内倉 滋 (兼任) 2 財務会計論 4 休 講 4 香取 徹 3.管理会計論 4 休 講 4 株 講 6.原価計算論 7.会計監査論 4 休 講 9.国際会計論 4 休 講 10.公会計 4 休 講	
経営研究 4 平井 岳哉 5.ベンチャー企業論 4 上坂 卓郎 6.経営財務論 7.マーケティング論 8.広告論 9.国際経営論 4 休 講 9.国際経営論 4 休 講 1.会計学 4 内倉 滋 (兼任) 2.財務会計論 4 休 講 3.管理会計論 4 休 講 6.原価計算論 4 休 講 6.原価計算論 4 休 講 8.税務会計論 4 休 講 9.国際会計論 4 休 講 9.国際会計論 4 休 講 9.国際会計論 4 休 講 9.国際会計論 4 休 講	0
経営研究 5.ベンチャー企業論 4 上坂 卓郎 6.経営財務論 4 休 講 7.マーケティング論 4 有吉 秀樹 8.広告論 4 休 講 9.国際経営論 4 小林 哲也 ○ 10.経営戦略論 4 休 講 2.財務会計論 4 休 講 3.管理会計論 4 休 講 4.社会会計論 4 休 講 6.原価計算論 4 旅 講 7.会計監査論 4 休 講 8.税務会計論 4 休 講 9.国際会計論 4 休 講 10.公会計 4 株 講	
経営	0
経営	0
経営 8.広告論 4 休 講 9.国際経営論 4 小林 哲也 10.経営戦略論 4 休 講 1.会計学 4 内倉 滋 (兼任) 2.財務会計論 4 香取 徹 4.社会会計論 4 大坪 史治 5.簿記論 4 休 講 6.原価計算論 4 旅 正章 (兼任) 7.会計監查論 4 休 講 8.稅務会計論 4 休 講 9.国際会計論 4 休 講 10.公会計 4 休 講	_
経営 8.広告論 4 休 講 9.国際経営論 4 小林 哲也 10.経営戦略論 4 休 講 1.会計学 4 内倉 滋 (兼任) 2.財務会計論 4 香取 徹 4.社会会計論 4 大坪 史治 5.簿記論 4 休 講 6.原価計算論 4 旅 正章 (兼任) 7.会計監查論 4 休 講 8.稅務会計論 4 休 講 9.国際会計論 4 休 講 10.公会計 4 休 講	
経営 9.国際経営論 4 小林 哲也 ○ 10.経営戦略論 4 休 講 ○ 1.会計学 4 内倉 滋 (兼任) ○ 2.財務会計論 4 休 講 ○ 4.社会会計論 4 大坪 史治 ○ 5.簿記論 4 休 講 ○ 6.原础計算論 4 旅 講 ○ 7.会計監查論 4 休 講 9.国際会計論 4 休 講 10.公会計 4 休 講 4 株 講	
経営 10.経営戦略論 4 休 講 1.会計学 4 内倉 滋 (兼任) 2.財務会計論 4 体 講 3.管理会計論 4 大坪 史治 5.簿記論 4 休 講 6.原価計算論 4 旅 講 7.会計監查論 4 休 講 8.稅務会計論 4 休 講 9.国際会計論 4 休 講 10.公会計 4 株 講	
社會 1.会計学 4 内倉 滋 (兼任) 2.財務会計論 4 休 講 3.管理会計論 4 香取 徹 4.社会会計論 4 大坪 史治 5.簿記論 4 休 講 6.原価計算論 4 株 講 7.会計監查論 4 休 講 8.稅務会計論 4 休 講 9.国際会計論 4 休 講 10.公会計 4 株 講	
2.財務会計論 4 休 講 3.管理会計論 4 香取 做 4.社会会計論 4 大坪 史治 5.簿記論 4 休 講 6.原価計算論 4 株 講 7.会計監查論 4 休 講 9.国際会計論 4 休 講 10.公会計 4 株 講	
3.管理会計論 4 香取 ⑥ 4.社会会計論 4 大坪 史治 ○ 5.簿記論 4 休 講 6.原価計算論 4 森藤 正章 (兼任) 7.会計監查論 4 休 講 8.稅務会計論 4 休 講 9.国際会計論 4 休 講 10.公会計 4 休 講	
4.社会会計論 4 大坪 史治 5.簿記論 4 休 講 6.原価計算論 4 齋藤 正章 (兼任) 7.会計監査論 4 休 講 8.稅務会計論 4 休 講 9.国際会計論 4 休 講 10.公会計 4 休 講	
会計研究 5.簿記論 4 休 講 6.原価計算論 4 齋藤 正章 (兼任) 7.会計監査論 4 休 講 8.稅務会計論 4 休 講 9.国際会計論 4 休 講 10.公会計 4 株 講	
会計研究 6.原価計算論 4 齋藤 正章 (兼任) 7.会計監查論 4 休 講 8.稅務会計論 4 休 講 9.国際会計論 4 休 講 10.公会計 4 休 講	
7.会計監查論 4 休 講 8.稅務会計論 4 休 講 9.国際会計論 4 休 講 10.公会計 4 休 講	
8.税務会計論 4 休 講 9.国際会計論 4 休 講 10.公会計 4 休 講	
9.国際会計論 4 休 講 10.公会計 4 休 講	
10.公会計 4 休 講	
4 里水 喜	
大事:	
共通 英書講読 4 休 講	

演習科目

科目群		授業科目	単位	担当者	夜間及び土曜日開講
, , H HI			12.		2024年度 2025年度
		1.理論経済学 I	4	休講	
		2.理論経済学Ⅱ	4	塩田 尚樹	
	経済理論演習	3.理論経済学Ⅲ	4	藤山 英樹	
	TEV EXHIUTE A	4.理論経済学Ⅳ	4	山下 裕歩	
		5.計量経済学	4	休講	
		6.経済学史	4	黒木 亮	
		1.西洋経済史	4	休講	
	経済史演習	2.日本経済史	4	市原博	
		3.日本社会史	4	休講	
		1.経済政策論	4	童 適平	
		2.経済地理学	4	大竹 伸郎	
		3.環境経済学	4	浜本 光紹	
経済	経済政策演習	4.労働経済論 I	4	休講	
化生 (月		5.労働経済論Ⅱ	4	森永 卓郎	
		6.都市経済学	4	倉橋 透	
		7.日本経済論	4	休講	
		1.財政学	4	野村 容康	
	財政金融演習	2.公共経済学	4	高畑純一郎	
		3. 金融論	4	熊本 尚雄	
		4.保険経済論	4	休講	
		1.アメリカ経済論	4	本田 浩邦	── 演習科目に関しては、原── として毎年受け入れ可能
	国際経済演習	2.東アジア・中国経済論	4	全 栽地 2024年度休講	- こして母牛文の人が時間
		3. 開発経済学	4	高安 健一 (11/29変更)	
		4.国際貿易論	4	米山 昌幸	
		5.国際公共政策論	4	休講	
		6.地球環境論	4	休講	
		1.経営管理論 I	4	黒川 文子	
		2.経営管理論Ⅱ	4	岡部 康弘	
		3.経営組織論	4	高松 和幸	
		4.企業論	4	平井 岳哉	
		5.ベンチャー企業論	4	上坂 卓郎	
	経営演習	6.経営財務論	4	休講	
		7.マーケティング論	4	有告 秀樹	
経営		8.広告論	4	休講	
		9.国際経営論	4	小林 哲也	
		10. 経営戦略論	4	休講	
		1.会計学	4	休講	
		2.財務会計論	4	休講	
	会計演習	3.管理会計論	4	香取 徹	
	会計演習	4.社会会計論		大坪 史治	\dashv
		14本で完全計画	4		

経済・経営情報専攻情報コース

講義科目

利口形	授業科目		単位	担当者	夜間及び』	上曜日開講
科目群			平江	担当有	2024年度	2025年度
	統計研究	1.統計学	4	休講		
	770日14月76	2.応用統計学	4	休 講		
	佐田丁冯亚 亦	1.管理工学	4	鈴木 淳		0
	管理工学研究	2.システムズ・エンジニアリング論	4	広瀬 啓雄(兼任)		
	社会情報システム論研究	1.社会情報システム論	4	今福 啓	0	
情報	社会情報システム調例先	2.情報社会学	4	松居 辰則 (兼任)		
1月 羊以	データベース論研究	1.データベース論	4	堀江 郁美		0
		2.ネットワーク論	4	休講		
	A TW do	1.シミュレーション論	4	休講		
	シミュレーション論研究	2.多変量解析論	4	樋田 勉	0	
	マルチメディア論研究	1.マルチメディア論	4	李 凱		0
	マルテクティア 調切死	2.情報教育学	4	加藤 尚吾 (兼任)		
	共通	英書講読	4	黒木 亮		
	<u> </u>	火 育碘就	4	休 講		

演習科目

4) U #Y		授業科目	単位	担当者	夜間及び土曜日開講
科目群		投耒 件日	甲亚.	担当有	2024年度 2025年度
	統計演習	1.統計学	4	休講	
		2.応用統計学	4	休講	
	管理工学演習	1.管理工学	4	鈴木 淳	
情報	社会情報システム論演習	1.社会情報システム論	4	今福 啓	演習科目に関しては、原則
1月年以	データベース論演習	1.データベース論	4	堀江 郁美	として毎年受け入れ可能。
	シミュレーション論演習	1.シミュレーション論	4	休講	
	フミュレーション調例自	2.多変量解析論	4	樋田 勉	
	マルチメディア論演習	1.マルチメディア論	4	李 凱	

経済学研究科【博士後期課程】経済・経営情報専攻

1. 出願資格

- 次のいずれかに該当する者
- (1)修士の学位を有する者
- (2)2024年3月、修士の学位を取得する見込の者
- (3)本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者
- (4)研究科において、修士の学位と同等以上の学力があると認めた者
- (5)専門職学位課程を修了した者
- ※(3)(4)の出願者は、11月28日までに獨協大学大学院事務室(表紙裏面参照)に問い合わせること。

2. 出願書類

本学所定の願書提出用封筒に下記の出願書類を封入し、「簡易書留・速達」で送付すること。

- (1)「**入学志願票**⑦」(所定用紙/大学HPからダウンロード可)
- (2)「研究計画書」(所定用紙/大学HPからダウンロード可)
- (3)修士の学位論文(又はその写し)製本していないもの1部。但し、ページを振ること。
 - ※修士論文のない者については、教員の指導の下で作成した論文及び指導教員等の推薦状をもってこれに かえることができる。
 - ※2024年3月本大学院経済学研究科修了見込の者は不要。
- (4)修士論文の概要(所定用紙/大学HPからダウンロード可)
- (5)博士前期課程の成績証明書*1
- (6)博士前期課程の修了証明書*1又は修了見込証明書
- (7)**外国籍の者は住民票**(国籍、在留資格、在留期間が記されている証明書)

但し、住民票が提出できない場合は、大学又は研究機関に所属する者からの推薦状2通(英文、独文、仏文又は日本文)をもって、これに代えることができる(入学後遅滞なく住民票を提出すること)。この場合においては、2通の推薦状は、日本において当該分野の研究に従事する者及び出願者が属する国籍国において当該分野の研究に従事する者からの各1通でなければならない。

- (8)**受験票**(本学所定の振込依頼書(大学HPからダウンロード可)と一連になっているので、銀行窓口で収納印を受けてから切り離すこと。銀行ATM利用の場合は、「ご利用明細」を同封すること。)
- (9)**本学から送付する「受験票」及び「試験場案内図」の返送用封筒**(住所・氏名を記入し切手344円分を貼付すること。)
- *1(5)(6)については、結婚等により証明書の氏名が現在の氏名と異なる場合は、氏名変更等を証明するもの (戸籍抄本等)を添付すること。

3. 入試日程

課程	出願期間 (郵送·消印有効) 試験日		合格発表	入学手続期間 (郵送·消印有効)
博士後期	1月9日(火)~1月17日(水)	2月11日(日·祝)	2月15日(木)	2月16日(金)~2月26日(月)

4. 試験

筆記試験(11:00~12:30)	口述試験(13:30~)
英語(大学で貸与する英和辞書の使用を認める。)	 研究を志望する専門分野に
※外国人は英語に代えて日本語を選択することができる。	ついて行う。

【経済学研究科 博士後期課程 授業科目一覧】

- ※入学志願票⑦の「志望する専攻科目」及び「志望する指導教員名」は、演習科目の表より選び記載すること。 (出願前に獨協大学大学院事務室(表紙裏面参照)を通して志望する指導教員と連絡をとること。)
 - (例) 志望する専攻科目: 理論経済学Ⅱ 志望する指導教員名: 塩田 尚樹

講義科目

<u> </u>	授業科目	単位	担当者
	1.理論経済学 I	4	藤山 英樹
経済理論特殊研究	2.理論経済学Ⅱ	4	塩田 尚樹
	3.経済学史	4	休 講
VV Note that the Tale TIT of the	1.日本経済史	4	市原 博
栓角史特殊研究	2. 日本社会史	4	休 講
	1.都市経済学	4	倉橋 透
圣済史特殊研究 圣済政策特殊研究 材政金融特殊研究	2. 経済政策論	4	童 適平
	3. 経済地理学	4	休講
	4. 環境経済学	4	浜本 光紹
	5. 日本経済論	4	休講
財政金融特殊研究	1.財政学	4	野村 容康
	2. 金融論	4	休講
	3. 金融政策史論	4	休講
	1.東アジア・中国経済論	4	全 栽地 2024年度休講
	2. 開発経済学	4	高安 健一 (11/29変更)
国際経済特殊研究	3.アメリカ経済論	4	本田 浩邦
	4.国際公共政策論	4	休講
120,45,14,19,24,191,26	5. 地球環境論	4	休講
	1.経営管理論	4	黒川 文子
圣済政策特殊研究 才政金融特殊研究 国際経済特殊研究 圣営特殊研究	2.企業論	4	平井 岳哉
	3.社会広告論	4	休講
	1.会計学	4	休講
N ⇒ Like rol. Till øle	2.管理会計論	4	香取 徹
会訂符殊研究	3.近代会計学	4	休講
	4.社会会計学	4	休講
ひとこしまとでして正った	1.統計学	4	休講
允計特殊研究	2.応用統計学	4	樋田 勉
like hit d b and 2000 de	1.管理工学	4	鈴木 淳
	2.情報管理論	4	休講
青 報特殊研究	3.情報処理論	4	休講
	4.社会情報システム論	4	今福 啓

演習科目

	授業科目	単位	担当者
	1. 理論経済学 I	4	藤山 英樹
経済理論演習	2.理論経済学Ⅱ	4	塩田 尚樹
	3.経済学史	4	休 講
なみ中が到	1. 日本経済史	4	市原 博
経済史演習	2. 日本社会史	4	休講
	1. 都市経済学	4	倉橋 透
	2.経済政策論	4	童 適平
経済政策演習	3.経済地理学	4	休講
	4. 環境経済学	4	浜本 光紹
	5. 日本経済論	4	休講
財政金融演習	1.財政学	4	野村 容康
	2. 金融論	4	休講
	3. 金融政策史論	4	休講
	1.東アジア・中国経済論	4	全 栽組 2024年度休講
	2. 開発経済学	4	高安 健一 (11/29変更)
国際経済演習	3.アメリカ経済論	4	本田 浩邦
	4.国際公共政策論	4	休講
際経済演習	5. 地球環境論	4	休講
	1.経営管理論	4	黒川 文子
経営演習	2.企業論	4	平井 岳哉
	3.社会広告論	4	休講
	1. 会計学	4	休講
人引冷期	2.管理会計論	4	香取 徹
会計演習	3.近代会計学	4	休講
	4.社会会計学	4	休講
統計演習	1.統計学	4	休講
州 印 供 白	2.応用統計学	4	樋田 勉
	1.管理工学	4	鈴木 淳
情報演習	2.情報処理論	4	休講
	3.社会情報システム論	4	今福 啓

绚质	场 大	子不与	产院人字	: 応防	限景①	番号					
□博士前期(I期) □博士前期(I期) □博士後期			経済学	矽	开究科 経			専攻		真貼付	
フリ	カ゛ナ					前学籍	籍番号(本学出	身者)	タテ 4	cm×35	1 3cm
氏	名								・上半身	• 脱帕	Ħ Ħ
	月日 [暦]		年 月 [3生—	年 齢 歳	国籍			・出願3名	r 月以内	に撮影
		Ŧ		メ	ールアト゛レス:						
住	所										
		TEL É	宅:			携帯:					
			学校名		学部·研究	科名	学科·専攻	(名	卒業	・修了	年月
学	歴	大 学							年	月 卒業・	卒業見込
		大学院							年	月 修了・	修了見込
松和		年	月~ 年	月							
職	歴	年	月~ 年	月							
粉 昌 4	免許状	交付	付(見込)年月日		免許状の	重類	教科		交价	计都道 原	存県
	尤计小		年 月	日							
	14-1-2	5-#H = = 1	外国語科目(外国人学生のみ)			入学後の記	志望専	攻科目	(志願者	全員)	
受験	博士 目	前期課程	□ 英語	五 日	□ 日;	本語					
科目			筆記討	談 (外)	(外国人学生のみ)						
В	博士後	後期課程	□ 英語	五.	□ 日;	本語					
	文題目 ミテーマ						(指導教員名)
修士論	文題目						(10分)人员们				/
	明課程志 み記載)						(指導教員名)
	2する 科目*1	志望する 指導教員名*1									
<本学	入学志望	理由>									

[※]太線内の受験番号以外は全て記入すること。 *1 博士前期課程はP.61~P.63、博士後期課程はP.65の注意事項を確認した上で、記入すること。

獨協大学大学院入学志願票⑧

【博士前	期課程 経	済学研究	咒科】 受騎	香号					ĺ	
□社会人入試 I 期 経済学研究科 経済·経営情報専攻								写	真貼付	- 木闌
フリガナ									cm × 33	
氏 名								・上半身	,.脱帽	
生年月日 (西暦)	年	月 日生	年 齢 歳	国籍				・出願3名	ヶ月以内	に撮影
住所	〒		メールアトレス:	-				•		
	TEL 自宅:			携帯:						
		学校名	学部·研究	科名	学	科·專攻	名	卒業	・修了	年月
学歴	高 校								年 月	卒業
	大 学								年 月	卒業
	大学院								年 月	修了
		勤						勤続期間		
							年	月~	年	月
職歴							年	月~	年	月
76% /15.							年	月~	年	月
							年	月~	年	月
							年	月~	年	月
教員免許状		入)年月日	免許状の	<u></u> 種類		教科		交付	计都道 图	
37,54,76,71,74	年	月 日				ı				
志望する 専攻科目* ¹				志望 指導教						
<本学入学志室	型理由>									

[※]太線内の受験番号以外は全て記入すること。 *1 P.61~P.63の注意事項を確認した上で、記入すること。

獨協大学大学院入学志願票⑨

【博士前	期課	程 経	済学研	开究	科】	受験	潘号						
特別入試経済学研究科経済・経営情報専攻							攻	写	真貼付	欄			
フリカ゛ナ	前学籍番号(本学出身者					身者)	1	cm × 33					
氏 名											・上半身	·脱帽	
生年月日 (西暦)		年	月	日生	年	齢歳	国籍				・出願3	r 月以内	に撮影
	₸			Х	ハアト	``レス:							
住 所													
	TEL	自宅:					携帯:				I		
		当	之校名		学部	い研究	科名	学和	斛·専攻	名	卒業	・修了	年月
学歴	大 学									年	月 卒業・	卒業見込	
	大学院										年	月 修了·	修了見込
	4	年 月~	~ 年	月									
職 歴	3	宇 月~	~ 年	月									
#1. EL 7. EL-J.	交	付(見込)年月日		免討	作状の	重類		教科		交付	十都道 阳	存県
教員免許状		年	月	日									
志望する 専攻科目* ¹							志望 指導教						
<本学入学志望	理由>												

(経 特別)

[※]太線内の受験番号以外は全て記入すること。

^{*1} P.61~P.63の注意事項を確認した上で、記入すること。

全 枚中 枚目

	研究計画書	志望する指導教員名	
課程	課程	フリカ゛ナ	
研究科名	研究科		
専攻名	専攻		
テーマ・問題	「意識·研究計画等(学部での卒論·演習のテーマ等に言	言及することも可) 別紙添付も可(40字	!×30行程度)

 全	枚中	枚目

(博士後期課程	邑出願者用) 40字×30行を2枚程度になるように言	己入すること	と。別紙添付可。	全	枚中	枚目
	修士論文の概要	志望す	る指導教員名			
研究科名	研究科	フリカ゛ナ				
専攻名	専攻	氏名				
<論文題目)	>	1				

(裏面へ続く)

全	枚中	枚目

電信	振込依頼書	科目	と③以②① 受 な三外収太 付 つ菱を納線銀			人金受取書 年度入学検定料	(-)	獨協大	学大学院受験票 (2024年度)
依頼日	年 月 日 振込指定 電信扱	手数料	】てU依印内 行 いF頼はを へ		依頼日	年 月	H	受験番号	
振込先	三菱UFJ銀行草加新田支店	金 額 ¥ 3 5 0 0 0	ま] 人 ① 打 お す銀に ・ 電 願	組	金 額	¥35,000	振	研究科	
受 預金	普通 圖 1000057	現 金	平辺・(銀 行 で	振込先	三菱UFJ銀行 草加新田支店	—————————————————————————————————————		
取口座	ガク)ドッキョウガクエン	当手 枚	文し③ く 店くにだ	切り	受取人	学)獨協学園	一人が	専 攻	
人名	学)獨協学園	他手 枚	おされい	離し	氏 名		切り	II. 14	
	氏名 タカナ)		」 いいな ゜ 1 て °く	てく	上記の通り描	長込金として受取りました	き。離	氏 名	
#25	(漢字)		は押いの	・ だ さ		獨協力	学 ~	試験日	月 日
出住所	Ŧ		手 し、 数	o ^ j			ださ		
顧者			数 料 免 除 放 板 頼			$ \bigcirc $, ,	入学検定料の	
	TEL ()					Z /		がないものは この票は試り	········· \
受付期間	I 期入試:2023年8月28日(月)~9月6日(水	取扱銀行収納印	い, 書		取扱針				取扱銀行収納印
	Ⅱ期入試:2024年1月9日(火)~1月17日(水 (特別入試)				(本	人保管)		(4	な人→大学へ提出)
	(受付期間以外は受付けません。)								

(共通)



